京城日報
三十日夕刊
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社

京日評壇

政友會脱黨組は愈々廿九日結黨式を擧げて、政友本黨と名乘ることになつた、此方が本家だぞといふ心持なんだらう『政友會立黨の精神を擁護する』なんて、脱黨以來頻りに呼號してゐるんだから多分本家ぶりをするつもりだらうが、往年政友會の分離が、憲政本黨といふ看板を掲げたことがある、そして一向振るはなかつた、本家爭ひは餘り藝が無くない。

◇ところで其政友本黨の宣言書を見ると『俗論に阿びて公黨の本領を沒却するは排せざるべからず』『漁利に熱中して國家の規律を紊るを戒めざるべからず』『憲法を盾にして憲政の本義を敢てするは戒めざるべからず』とある、これが即ち脱黨の主たる理由であり、清浦內閣を擁護しやうといふ口實になる譯だ。

◇一應道理のやうでもあるが、苟くも公黨を以て任ずるもの、天下に對する宣言としては、間口も狹く奥行きも淺いやうな感がある、口實でも可いから今少し立派な文句がありさうなものだ。

◇第一『俗論に阿び云々』とは何うだ、俗論といふ言葉を、一體何と解して居るのだらう、何か民衆に迎合するクダラナイ議論といふ意味らしいが、それが抑も宜しくないのだ、所謂官僚政治なるものが、民意を無視して省みざる理論的根據を、此一語に置いて居たのである、然し時代は戸惑ひしつゝも、矢張り幾らか進むで居る。

◇俗論に阿びるのではない、俗論をレファインして、これを穩當なる輿論と爲し、由つて以て政策を運め、政治、外交に具現せしむることが、即ち公黨の本領ではないか、俗論をレファインせんとするには、先づ其身を以て率ゐる熱情が要る、ファンと爲であらつて輿論を向いたのでは、俗論は何時迄も俗論で、其俗論の中に舍存する最も真なる國民の意識は、棄て顧みないことになる、それでは國民と共に政治を行ふ憲政の本義に背くことになる。

◇次に漁利に熱中して國家の規律を紊るべからず、とあるは至極同感であるが、これも政友會にアテつけたものであらうが、漁人の漁利は今更のことではない、天下の公論である、政友本黨は、殊に政友會に於て最も甚だしいといふ譯だが、總務山本、中橋、元田、床次等五人者に屬する問題は、未だ耳にしたことはないけれども、團體の醜々は、果して何うだ？五總務とても與魚の前に身を隠いて居ただけは事實だ、更に、政黨の行動に、憲法を楯にするのは至當でないか、要之蛇足な寶說だ、なつて居ない。

第四十八帝國議會

貴族院本會議（三十日）

玉利氏の長廣舌に議場は惰氣滿々

【東京電報】流石に猛烈を極めた上院の質問戰も最高潮時は既に過ぎ去つて今は只餘波が漂つてゐるに過ぎぬ併し連日三派の猛者共に蹂躙を喫つた政府の陣から見れば尚ほ不安な貴族院にも時々は何時如何なる反撃的の質問が再發するかも知れぬと言ふ好奇心に今一つは明三十一日愈々衆議院で彈劾的質問戰が開始されると言ふ緊張味が伴つて今三十日の貴族院は相變らず議員の好奇氣で議席も亦いつもの貴族院に似ず何んとなく賑ふた感があつた

午前十時二十分開會

徳川議長 東宮殿下御慶事に關する賀表は去る二十六日宮內大臣の手を經て捧呈し又賀儀に赤坂離宮に参內皇太子殿下に捧呈しました

と報告し次いで施政方針に對する質問を繼續す

玉利喜造氏登壇 前回に於ては定則數を缺いだ爲めに私の質問を中止したから本日之を繼續したいと思ふ質問の要旨は前回も述べた通り農務省獨立の意志があるや否やである一般農村の狀態を見るに耕地用水路の荒廢は年を追ふて甚だしくなつて來る樣である殊に九州就中福岡縣に於ける鑛毒の被害は著るしいものであつて約七千町步に上つてゐる有樣である日露戰爭歐洲戰爭以來石炭の價格が騰貴した爲めに益々甚しくなつた樣である鑛山監督局は鑛業法にないからとて農民の申出を取り上げて呉れない農民は已むを得ず訴訟をやらねばならぬが之も困難の事である斯かる次第から年々農業勞働者が減少し勞働者不足による損害は約四百十四萬一千八百十六圓と云ふ統計になつてゐる農地の荒廢は地方農民に取つては重大であるとの點について政府は如何なる考慮をなしてゐるか

前田農相登壇 御質問の趣旨は鑛山から起る農民の損害と鑛業法を廢止して鑛業損害の救濟する途なきことを縷述し農村の救濟を講ぜぬのは實に彼の火保問題に依る罹災者の見殺しと同樣である

と指摘し更に用水路や鑛業家と農民とを比較して冗漫なる質問を續けるので議場は早くも倦氣を生じ議席を逃げ出す者や欠伸もあらうに船を漕ぐ者多し玉利氏は委細かまはず『政府は成るべく詳細なる答辯を望む』と結んで降壇す

にあると思ふ政府は右損害については成るべく少からんことに努め又損害を生じた際は當事者間に解決せしめ又は鑛務所長に命じて適當の措置を執らしめてゐる次に責任者なき鑛業の損害については補償の責は誰が負ふかについては現行法では如何とも仕方がない鑛業法の改正については未だ何も考へて居らぬ農務省の獨立については私からも一言致しますが農務當局としては決して商工に厚く農に薄いと言ふ譯がないから御諒承を乞ふ

と答へ玉利氏自席より『農務省の分立に努められたし』と希望を述べ十一時五十分休憩

威嚇的態度の裏面

政府は豫め解散詔書を奏請拜受した

【東京電報】清浦首相が貴族院に於ける質問に對し政情如何に依りて解散を斷行すると答へ外政府大官が機會ある毎に解散を仄めかし恰も解散を以て威嚇するが如き態度を取つて居るのは現下の政情を一層險惡ならしむるものとして政界各方面より不快の目を以て見られて居るが政府が斯く威嚇的態度を執て居る裏面には甚だ奇怪なる事實あり即ち清浦內閣は一月二十二日休會明け議會劈頭不信任案が提出さるゝ事あるべきを豫想し其以前に日附なしの解散詔書を奏請拜受して之を大臣の金庫に秘め置き、解散の期を豫め奏請したる形は前例がないでもないが之を以て威嚇した事は清浦子を上として當矢とする、平生の役にある平田內府が清浦子の輕率不謹愼なる性格を知りつゝ事前に解散の詔書を手交せる責任を免れる事を得ず

政友本黨總務 杉田定一氏

憲政會を叩き潰す

計畫の政府と政友本黨

【東京電報】政府は數日中に議會を解散し直に總選擧に臨むものとして政友本黨と提携し總選擧に對する方針としては政友本黨を與黨とし極力援助することは既報の通りであるが憲政會を叩き潰すものにて其理由は次の如し憲政會を極力減少し以て政友本黨を第一黨とし內閣組織者として政府當局者となるものは如何なる手段を以ても之を百名以下に叩き落す必要ありとし又總選擧に關係すべき政府當局者の顏觸れは水野、鈴木、小橋の三氏

三派申合

協力して御用黨撲滅を期す

【東京電報】護憲三派は[illegible]

政友本黨總務委員會

幹事長は高橋光威氏、幹部は未定

【東京電報】政友本黨では二十九日午後七時半から築地山本明邸に於いて第一回の總務委員會を開き杉田氏を座長に推し各總務の部署を定め幹事長に高橋光威氏を推選することに決定し、次いで院內總務、議務委員長、政務調査會長、院內幹事の人選に就いて協議したが總務委員長其の他は頗る重大なる關係を有するので決定に至らず三十日午後一時から更に總務委員會を開き決定し三時から代議士會に報告することを申合せ同十時散會した

地方長官召集

三月上旬頃に

【東京電報】政府は[illegible]地方長官會議を三月上旬頃に召集して[illegible]

『國民精神作興に關する詔書』と昨秋御發布の詔書の名稱決定

【東京電報】昨秋十一月十日發布の國民精神作興に關する詔書を[illegible]

陸軍異動豫想

【東京電報】二月上旬陸軍異動が行はれる筈であるが大體の顏觸れは左の如くであらうと

任陸軍大將 陸軍中將 鈴木莊六 同 奈良武次

任陸軍中將 陸軍少將 佐藤小次郎 同 松山良朝 同 宮地久壽馬 同 香椎秀一 同 芝生佐市郎 同 福井寛三 同 吉田豐彦 同 南次郎 同 渡邊錠

任陸軍少將 騎兵大佐 服部英男 同 後井光三郎 同 大村齊 工兵大佐 松井[illegible]

英鐵道罷業熄む

荷役人夫罷業決議

然し妥協を見るべき望みあり

【倫敦二十九日發電】英國鐵道從業員が終夜會議した後過去一週間に亘つた鐵道從業員罷業は漸く解決した

【倫敦二十九日發電】英全國に於ける荷役人夫は一日二志の賃銀値上げを要求しつゝあり滿足な解決を得ねば二月十六日を期して同盟罷業をすべく右荷役人夫代表委員に於て決定した尤も妥協を見るべき若干の希望はあるが萬一實現さるれば新政府を困惑せしむるであらう

佛代議院首相信任を審議む

【巴里二十八日發電】佛國代議院は出席議員數四百二十六人で豫算に關する討議を繼續し政府のプロダラムに關し逐條審議を開始する筈である右審議は首相ポアンカレー氏に對する信任如何を表示する

日本外債募集

四千萬弗乃至五千萬弗を

【華盛頓二十八日發電】確な筋の報道に依れば日本公債四千萬弗乃至五千萬弗の募集を近く發表さる筈

爲替市場に好影響

【華盛頓二十八日發電】米國に於ける日本外債の交渉は最近日本爲替が下落した爲め急に成立を速められた米國諸銀行は右外債募集の結果日米爲替市場に良好なる反動を來すべしと期待してゐるのである

移民制限法案提出

【華盛頓二十八日發電】ロッヂ、ハイフエン、ジョンソン三氏の移民法案は米國代議院に提出された右は日本移民を極度に制限し其他各國の移民は一八九〇年の國勢調査に基き殘額其の二分に制限するものである

孫總理の施政方針

憲法實行、國會尊重、和平統一

【北京二十八日發電】孫總理は二十八日國會議員を招待し席上左の三項の施政方針を述べ其援助を求めた

一、憲法を實行する爲政府は各省を督勵して發布に障害を及ぼす法律及び施設の廢止を期す
二、國會を尊重して其の決議した事項に對しては變更しない
三、和平統一を促進する爲め 滿九端 建間の不安なる懸事解決に着手す

右諸項が果した實行されれば極めて有意義のものとされて居る

英國總選擧のポスター（一）

過般の英國總選擧に付自由黨（ロイドジョウジ）保守黨（ボールドウヰン）勞働黨（マグドナルド）の三派鼎立で猛烈な運動が開始され遂に天下は勞働黨マグドナルド氏の掌る處となつた。本日より連載するのは其の選擧に使用した英國各派のポスターで興味深々たるものである（これは倫敦より洋行中の石黑總督府地方課長が寄せたもの）

寫眞說明—四角の中はロイドジョウジの顏、立ちたるは子供でロ氏をお父さんに假へてある。これは僕のお父さんだ……お父さんは今は自由貿易を主張して居るが、私のお父さんは私の生れた時は自由貿易ではなかつたのだよ……（保守黨）

即ち總選擧に於ける各派のモットーは保守黨は全然保護貿易であり、勞働黨は全然自由貿易であり自由黨は其の中間にあつて貿易は何れも相通ずる自由貿易を主張し、一方保守黨とも相通ずる産業保護を力說した。然し其の進み方は何れも相違したのだが……そこで此のポスターは自由黨のロイドジョウジは産業保護を主張する一方、また自由貿易をも主張して居る、其の不態は何だとロ氏の自由貿易を嘲つたものだらう……

第一黨氣分で 素晴らしい景氣の結黨式

【東京支局特電】二十九日午後三時から新政俱樂部の政友本黨結黨式が帝國ホテルで開かれた會するもの無慮一千名老組を始め中西六三郎君や高木、元田、中橋、床次氏等の長老連から總裁ピカの錚々で賑はふ素晴らしい盛況だ杉田定一翁がぶらさげてやつて來る、誰かが『念の入つた事だ』とからかへば『何、今日は拜賀式に參內した歸りがけサ』と▲結黨式開會の辭は[illegible]君。杉田定一老を座長に推薦した、創立委員長として山本達雄男の挨拶がある、何處までも穩健着實の演説振だ▲宣言、綱領、黨則は牧野良三君が朗讀して讀み上げる『本會の名稱を政友本黨と名づく』とやれば一齊の拍手▲役選擧が濟んだ後、松田源治君が起つて決議案を一讀した[illegible]

朝鮮の農業者は

總人口の八割

朝鮮に於ける農業者の割合はどんな數字であるかを調べてみる前に先づ總戶數及人口の數を見るに、大正十一年十二月卅一日現在の戶口調査に依れば朝鮮全土に於ける總戶數は三百卅五萬九千五百五十二戶で總人口は一千七百六十二萬六千七百六十一人とたつてゐる、今其內譯をして見ると朝鮮人戶數は三百卅四萬二千四百卅二戶で人口は一千七百卅萬八千百卅九人、內地人戶數は十萬六千九百九十一戶で人口は卅八萬六千四百九十三人、外國人戶數は一萬百廿九戶で人口は三萬二千百廿九人といふ割合になる

右の戶數人口の內で農業に從事してゐるものはどの位の數に達してゐるかを見るに、朝鮮人側では二百七十萬九百七十二戶一千四百三十三萬八千四百十四人であるから戶數では八割三分強人口では八割三分弱が農業者と云ふこととなる、又之を內地人の方面で見れば戶數では一萬百二戶、人口では四萬百七十五人であるから戶數では一割強で人口では一割四分弱と云ふ眇弱な數字を示してゐる

更に之を外國人についてみるに戶數では千三百九十一戶、人口は四千六百十二人であるから戶數では一割三分強、人口では一割一分強となつてゐる、こゝに外國人と云ふものゝ大部分は支那人であつて支那人以外のもので實際農業に從事してゐるものは八戶二十二人と云ふ僅少な數である

さてこれ等各種別の戶口を合算して全農家との比較してみると農家總戶數は二百七十一萬二千四百六十五戶で人口は一千四百三十八萬三千二百一人になるから戶數でも人口でも八割強と云ふものが農業に從事してゐることゝなるのである今これ等の農家の內で兼業と本業の割合を見ると兼業は二百二十四萬五千二百五十五戶で[illegible]兼業者は本業者の二割弱である、更に又農家の戶數を地主、自作、自作兼小作、小作に分類をしてみると

地主	八一、九二六
自作	五三四、九〇七
自作兼小作	九七一、八七七
小作	一、一〇六、五九八
計	[illegible]

とゐふ數字で小作兼小作者の數は全農の七割以上を示してゐる

鮮人學校現狀

一般學校三百八十七校 宗教學校百七十三校

昨年十二月末現在全道の朝鮮人私設學校數は調査に依れば一般學校三百八十七校宗教學校二百七十三校計六百六十校にして同年中に新設したるものは一般學校十八校宗教學校二校である而して同年中廢止學校は二十六校あり中維持困難の爲廢止せしもの十九校維持者の移轉の爲廢止せしもの七校あり現在學校數を各道別に見る時は京畿八十一校忠北七校忠南十校全北十六校全南十六校慶北二十八校慶南二十三校黃海四十九校平南百二十校平北百校江原十九校咸南百四十六校咸北四十五校である

京城學校費評議員選擧

大正十三年四月一日任期滿了の京城學校費評議會議員は來る三月中旬[illegible]

選擧期日 大正十三年四月一日
選擧人名簿調製期日 前年十月二十日に相當する二月十一日
選擧人名簿縱覽期日 自三月二日至三月八日一週間
選擧人年齡 明治三十二年二月十二日以前出生の男子（滿二十五歲以上）
居住 大正十二年二月十二日以前より府內に住所を有する者（滿一年以上の居住者）
納稅額 市街地稅及び家屋稅の附加金並に戶別割を合して年額五圓以上を納むる者（學校費賦課金年額五圓以上の納稅者）
場所未定

總監官教師招待

有吉政務總監は來る六日午後七時官邸に在京城外人官教師を招待して晚餐を催すと

茶話

▲政友會脫黨組の政友本黨結黨式で堂々と政友本黨と云ふ大看板をあげた▲本家が政友會分家が政友本黨、これでは[illegible]

氣象日報（三十日）

三十日朝低氣壓は營口の西にありて北東に進行せんとす高氣壓は朝鮮及黄海に擴張するも高低氣壓の配置頗る不安定なり全鮮一般に晴天にして中部以南は北風吹けり三十一日京城は概ね曇り少雪の模樣あり

天氣豫報（卅一日）

雲 雪模樣

三十日正午 攝氏 零下二・九
廿九日最低 攝氏 零下一〇・九

つ號國庫證券募集

國庫證券募集に關し郵便貯金支拂郵便振替貯金の特別取扱及規則に依り郵便局所に於て國庫證券つ號の募集を取扱ふ旨二月一日附を以て告示さる

募集特別取扱要領

一、金額制限 申込金額千圓以下のものに限る
二、申込期間 大正十三年二月一日より同月四日迄
三、拂込方法 現金拂込の應募のみを取扱ふ
四、發行價格 額面百圓に付九十三圓二十五錢
五、保證金 額面百圓に付金五圓
六、拂込期日 募入決定の應募者は最初申込を受けたる郵便局所に應募金額の拂込を爲すべし但し第一期拂込は保證金を以て之に充つ保證金の提供を要せざるものにありては之を第二期に繰下ぐ
第二期大正十三年二月十四日募入額百圓に付金八十八圓廿五錢
七、償還期限 大正十七年九月一日迄
八、初期利子 大正十三年六月一日渡金一圓四十八錢
九、其の他の條件 前回募集の分に同じ

翠野郵便所通話開始

卅一日付告示を以て左の郵便所に於て來二月一日より電信及電話通話事務を開始する旨公示さる
翠野郵便所 黄海道[illegible]

人事消息

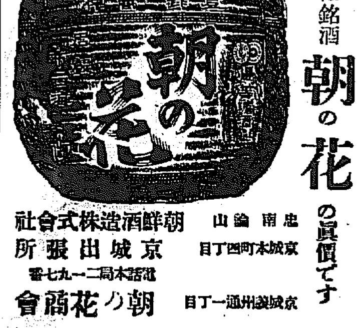
▲武田左喜太郎氏（林野調査委員會副事務官）不服申立事件調査の爲め忠北報恩郡に出張中の處三十日任
▲李元錫氏（朝鮮佛教大會副會長）三十日朝出發東上
▲石川警務局保安課長 支那視察を命ぜられ卅八日朝出發の處卅一日朝に變更同日出發
▲馬野京畿道警察部長 同上
▲安藤平北警察部長 同上
▲西脇盟造氏（元山中學校長）廿九日夜退城
▲和田英正氏（大邱中學校長）卅日朝退城
▲島崎生駒氏（平壤中學校長）同上
▲佐藤正作氏（光州中學校長）同

父伯爵長谷川好道大正十年秋季腎臟炎に罹り療養中の處今二十八日七十五歲を以て遂に死去致候間生前の御懇情を拜謝し茲に御通知に代へ謹告仕候
追て葬儀は途中葬列を廢し來る三十一日午後二時青山齋場に於て佛式相營み申候
大正十三年一月二十八日
嗣子 長谷川猪三郎

品質優良の學用品 市價の半額提供
全國教育決議の學用品共同販賣所第一回商品著荷す（單印消ゴム普通市價三錢のもの一錢二厘、五錢のもの二錢）左記代理店又は附近販賣主任へ申込あれ
代理店 京城府黄金町一丁目一八一 株式會社 學用品共同販賣所
販賣主任 [illegible]

在鮮病者の爲に KS式物理療法を施術す（自九時至五時）
長い間の習慣に囚はれて藥の世界許り見て居ると幸福の機會をも見逃す事に成る今迄の難病でも非常に早く癒るのが澤山ある、諸大病院に設置されて居る機械で畏くも宮中侍醫寮にも使用されて居ます
適應症 [illegible]
京城日報代理部 電話光化門四〇〇

高級銘釀
驚嘆！それは銘酒 朝の花 の眞價です



忠南論山 朝鮮酒造株式會社
京城本町四丁目 京城出張所
電話本局二一九七番
京城義州通一丁目 朝の花商會

京城鐵道學校
生徒募集
○本科（業務科 運輸科）○徒弟科
試驗 三月二十四、五、六日
○出願期日 三月十八、九日
規則志願心得等入用ノ向ハ郵券貳錢封入申込ムベシ

雨か嵐か…… 物凄い日比谷座
腕節の強い守備と 警官増員で大警戒

議院では既に腕節の強い守衛を三十名も増員したが一方警視廳でも政友三派の態度が如何は何時一騒擾の起るやも知れぬとあつて百二十名の警官で院内外を警戒すると云ふ物凄い手筈を決めてゐると云ふ（東京電報）

御披露の御内宴
三日間お催し

東宮同妃兩殿下には御成婚御披露の御趣意で諸官御招待の意味で一月三十一日より三日間赤坂離宮で御饗宴の御内宴を御催し遊ばされる由承はる（東京電報）

元老襲撃犯人
四名捕はる

興津の西園寺公を襲撃せんとし二十八日夜無産者……同盟の野口八郎並に江藤久保生等の四名は二十九日朝西園寺公邸の門前にて之を探知した興津署の手に逮捕され目下取調べ中である（東京電報）

内府邸大警戒

興津の西園寺公邸を襲つた壯漢四名は二十九日午後六時四十八分發列車で逗子に來て清水旅館へ宿泊したので逗子署葉山署長は巡査一名を伴ひ横山の平田内大臣邸に多數警官を派して徹宵警戒した（横須賀電報）

松方老公
病状險惡

興津別邸にある松方公の病状に就き公爵家の執事の語る所に依れば持病の心臟は益々衰弱する一方にて廿八日に診察した北村博士も頗る心配氣であつた令息二名は目下東京にあるが萬一の時は直に驅け付ける手筈で昨今危險な病状に對しては家人は勿論醫師等も警戒に怠りないと語つた（興津電報）

正成夫人へ贈位あらん

大阪府からは楠正成夫人を贈位御成婚に就き記念として勤王の志士に對し贈位の御沙汰がある筈で大阪府では楠正成夫人ひさ子を奏請すべく調査中であつたが此程調査完了したので大阪府では二十九日係員を上京せしめた（大阪電報）

五十萬圓懸賞拳闘試合に

拳闘選手ファーポワニゲローは選手ハリーウイルスと試合することを同意するペイノスアイレスより電報して來た右試合の懸賞金は廿五萬弗である（紐育特電二十八日發）

世界學界の大驚威
高橋學士苦心研究の 人體營養素の新發見

肝油からヴイタミンエイを發見した以來研究を續けて居る理化學研究所の高橋克己學士は人體營養素に付研究を遂げた近日に至り從來蛋白質、脂肪、澱粉、砂糖、食鹽が人體の營養素と思はれて居た學説を破り蛋白質と食鹽の如き無機鹽とヴイタミンが營養の三要素である事を説明した、之の世界學界の一大驚威として注目されてゐる、そして同學士は人體衰弱の原因はヴイタミンが化學變化により不溶解となり活力を失ひたる結果だらうと見込みを付けて研究してゐる（東京電報）

城津の大雪
一尺五寸積む

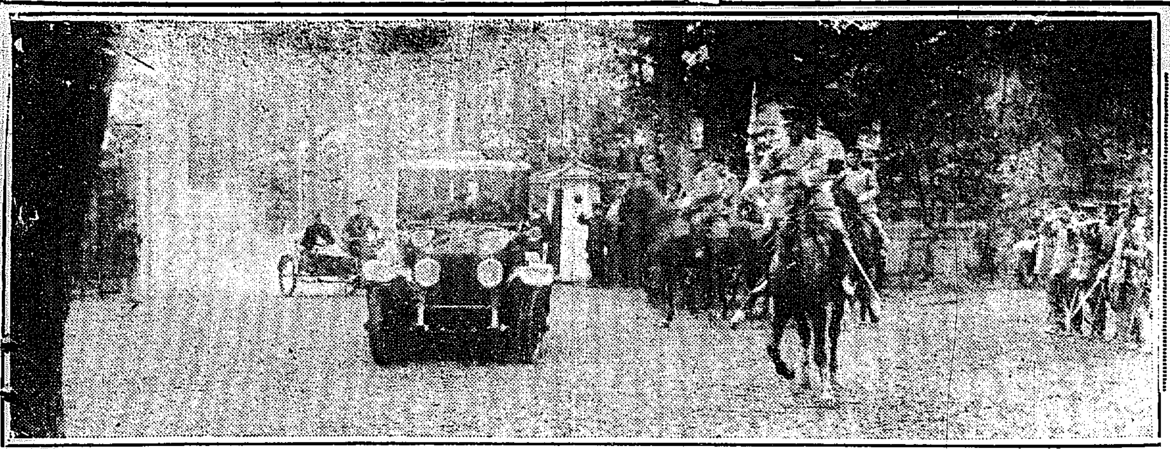
城津地方は本年は例年になく暖かにて一月に入つては僅に二三回の降雪ありしのみなりしが二十四日より珍しき大雪となり二十六日迄降り續き積雪一尺五寸に達し本年初めての大雪であつた（城津）

貧弱な勞農大會
準備總會の出席者 全鮮から僅に五六名 發起人側は泣き面

全鮮四十有餘の勞働團體が參加すると振れ込んだ勞農大會準備總會は愈々三十日午後一時より槿洞女子高普校で開催されたが各地より參加した者僅に六七名に過ぎず參加者は孰れも委任状を携帯して居るが折角の會合も龍頭蛇尾に終り各地方の醜態では泣き面に蜂の態を演じて居ると、聞き續き三十一日も開催の豫定であるが同日午後七時半より勞農大會後援會と銘打つた代表者の歡迎會が鐘路天道教堂で講演會を開く旨鐘路署に届出て許可されたが同署では警戒の眼を放つて居る

追悼燒香式
故長谷川元帥 卅一日本願寺で

故元帥陸軍大將大勲位長谷川好道伯の一周忌に就き西村保吉、有賀光豊、鈴木藤太郎、赤非春海、有賀光豊、男爵韓相龍諸氏發起にて三十一日午後三時龍山本願寺に於て追悼燒香式を執行することゝなつた參拜者は定刻より十分前に參集されたしと



詐欺的の大同學院
内部の醜状暴露して 官憲から解散命令

昨秋來朝鮮内外各地に生徒募集の宣傳ビラを撒布した支那吉林の古塔大同學院は男女共學共産階級の組合員養成を標榜し學院の壯賓を弄して只管生徒の吸收に勉めて居たが同校は昨夏間島總領事館の襲撃を企てた東洋學院一派の中心人物金思國等の設立に係るもので鮮人青年に共産主義を注入し依て朝鮮一般の思想を惡化せしめんと云ふ無謀な目的を抱く一名實伴はざる詐欺的施設である、從つて支那官憲では絶へず視察を加へて居つたが彼等の詐欺的行動には鮮人同志の間でも不穩の聲を唱へる者が多く遂に内部に大紛擾を起し其内情を暴露した爲、支那官憲はこれに嚴重な取締を加へることとなり本年一月十一日に至り同學院の解散を命じた、金思國等は此の起となつてその命令の撤回方を運動したが遂に容れられず彼等の計畫に撤かれて同地に集つて居つた鮮人青年約五十名は空しく郷里に引還したと云ふ

御成婚謹報

東宮同妃兩殿下には御同列で二十七日沼津に御着一先づ御用邸附屬邸に入らせられそれより兩殿下に御對面の爲め附屬邸より御用邸へ向はせられ……

水中爆破演習

龍山工兵大隊では二月一日午前一時より同四時迄の間に亘り西氷庫にて水中爆破演習を行ふと

四公園の補修工事
何れも年度内に出來上る

大正十二年度京城府土木課の公園に對する施設中で南山公園及び奬忠壇公園の補修工事は夙に着手して漸く完成に近く今後は南山遊園工事に對しては同遊園路の周圍及び段の修理補修に着手のまゝである筈で之は本年度内に豫定通り着手する由である

英は墨國を承認せぬ 【紐育二十八日發】米國代議院は墨國の關税を調査するに在りて……に答へ……せんことを要求した右非難にして事實ならば特に不公平なる……

遭難漁船は廿七隻
行方不明は六隻、卅六名 損害多額に上る―慶南暴風雨詳報

二十九日午後四時半慶南統營郡水産技手よりの報告に依れば二十五日夜來同郡海中西々北の暴風に遭ひ遭難したる漁船は二十七隻なりしが二十九日朝までに歸航したるもの十八隻あり中一隻は全潰、一隻は浸水、一隻は方魚津に入りたり其後又三隻歸來したるも現在の行方不明は六隻其中一隻は安全の見込、損害は一隻の漁具……合計三十六名にて船體漁具其他に付三千圓、殘り及漁獲したるもの損害額は約一萬二千圓で……不明目下取調中（慶州特電）

楓の捜索情報

驅逐艦『楓』は廿九日夜方魚津沖を捜査して南下の途中、同日の沖合にて捜査の結果沈沒したる一隻の漁船を發見し之れを排水して曳航し來り此船は甘浦の坂本漁業の所有船にて船員より五名の同船の乗組……を發見した（慶州特電）

……に急行方魚津、甘浦間を捜索中たるが『楓』より『榧』に感じたる無電に依れば「本艦は廿九日午後十二時甘浦を發し北方約三十浬の沖合を捜索して南下せんとす」とあり又蔚山を根據とする五隻の流網船中二隻は九龍浦の漁船に救助せられ全く行方不明は三隻となつた殘る三隻は乗組員は五名であるが生死不明である（慶州特電）

船底から屍體發見
驅逐艦の捜索

二十七日捕鯨に於ける慶北漁業大暴風雨にて方魚津より出港した行方不明の漁船は三十三隻であつたが驅逐艦『榧』は捜査の爲二十八日午後五時方魚津に入港し二十九日までに五隻を殘す他全部歸航した『榧』は二十五日午前七時浦項に向け出港中……

京城の智識階級に こんな奴が居る
圖書館の書籍を 切抜く奴、盗む奴

京城府立圖書館は開館以來逐次讀書子の數を増し洩く利用されて圖書館の使命を發揮しつゝあるは喜ばしいが、その讀者の中には紳士階級で公共物に對する心得の無い者がある、圖書館の書籍を切抜きをする者があり職員の監視も……盗み得らるゝであらうが……醜態である……

レニンの遺骸は 木乃伊にして永久保存

レニンの遺骸は木乃伊として永久に保存される事となりフオルマリンを以て手當されこれに必要の設備を作り石棺の中に四個の硝子瓶を嵌めて置き其の上には赤色の旗で覆ひ又墓碑には『レニン』と刻まる由（浦鹽特電廿九日發）

社金横領連累
遂一罪狀自白

安東縣鐵道地方事務所用物係の社金横領事件に付き嫌疑者金澤信光が當時職員であつた爲に小學校教員當時窃盗事件で警察の手に依つて逮捕されたのは既報の通りであるが安東縣署では去る二十六日同人の身柄を嚴重取調を開始した結果遂一罪狀を自白したので不日一件書類と共に犯人を送致する筈である

小荷物置場に忍び 生麥酒を窃んで 金槌で箱を破つて
二三人で鯨飲んだ

廿九日午後……京城驛構内小荷物置場に侵入し生麥酒の箱を金槌で破り……二三人にて鯨飲したる所在を捜索して居る

飛降り重傷

二十九日午後二時頃京義線……列車が龍山驛附近に差しかゝつた時義州通り行の乗客……が突然飛び降りて打撲傷を負うた生命には別状ないと

四十五貫の大虎
江原道横城郡内で 若い大工さんが射止めた

二十二日江原道横城郡内で捕獲した大虎が廿日府内南大門三丁目丸萬金物店に到着した、身長六尺二寸胸の廻り三尺八寸體重四十五貫の此虎の射手は横城郡の横城邑の大工松山萬(二一)と云ふ青年で例年冬になると本業を止めて横城郡に居るが去る廿一日も横城郡の平昌郡との境界の深山に猟に出で此の虎の足跡を發見し勢子を集めて探したが其日は暮れ翌廿二日更に足跡を探して尋ねて居ると午後四時頃『虎が出た』と山の背の所で聲がした時百間位斜上方に現れたのでミンチスター五の猟銃を用ひ一發したが虎の左横腹に命中したので一度倒れたのを更に一發打つて谷間した所虎は猛然として立ち上り私に向つて來たそこで第三發を打たんとした所銃の工合が惡く弾丸が飛び出さんので其中虎は一間位近くに迫つて來た時丁度自由を失つた虎は木の繁みの中へ落ち込んだので少し間のある中に銃が直つたので漸く射止めましたが最後九發で三發は確に致命傷を與へましたが向つて來た時は聲が出なくなつた時は『しまつた』と思ひましたがその後は笑つて居つたと一度も狩りに參りますと云つて居た（×印は虎を射殺した松山君）

双兒を棄てる

府内中林洞七六番地先の路傍に生れた許りの男女の双兒が捨てゝ居るのを三十日午前九時頃通行人が發見し西大門署へ届出た係官は出張取調べた處鮮人の所爲らしく犯人を捜査して居る

結婚を拒絶した女を 寢室に忍んで略取して
監禁凌辱した男 懲役二年を求刑さる

慶北醴泉郡……八〇二……は同郡……の女を妻に貰はんと……結婚を申込んだが女は朝鮮の舊慣に從ひ……拒絶したので同月二十六日夜同女方に忍び込み……自宅に連れ來り數日間監禁して凌辱したと云ふので二十九日……被告は『自分は女の家に侵入した事はしたが無理につれて來たのではない、引張つた處も無いのである、女も承諾の上の事である』と陳述したが犯罪事實は明かであるので懲役二年に處すべきものだと求刑した、判決言渡は三十一日

交番で搔攫ひ

栃木縣那須郡生れ當時住所不定の田代秀一(二〇)は廿八日午後二時頃府内櫻井町二の二一〇番地加藤正雄方に忍び込み衣類數點價格五十圓程を窃み逃走して居たが廿九日本町署に逮捕されたが此奴は同日本町四丁目交番に侵入し机上に在つた辭務日誌、罰示錄を搔攫ひ此を本町附近で燒き捨てたと自白して居るので引續き取調を受けて居る

人道橋から 飛込んだ青年

龍山元町三丁目二八四田中紀文(二〇)と云ふ青年は二十九日午後十時頃漢江の人道橋から飛び降り自殺せんとした所を警官に救助されたが本人は精神病者であると

街路で詐欺

西大門外峴底洞七番地金洪瑞(三一)は去る二十七日午後三時頃龍山漢江通りの兵器部前で紙幣の箱で金指輪を遺ると稱して無智な客を詐つて居た事を龍山署に檢擧され科料十圓を言渡された

藪をつゝいて蛇
仲居を毆打したーせめて 賣淫媒合の舊惡も暴露し 藝妓小春も召喚か

府内……料理店の……仲居……を相手取り……本町署に提出したこと……仲居を毆打したことで……取調べを受けたが……賣淫を媒合した事實が暴れ藝妓小春も他日召喚取調を受けることになつた

嫁が逃げた

府内……尹某(……)は本年一月十日頃……と結婚し同棲して居た處廿九日午後七時頃尹某が歸宅して見ると妻が見えず不審を抱き家内を取調べたるに衣類數點と白米數斗を持逃げして居るのを發見し驚いて……へ屆出た

京城名物 文化まんぢう 京城本町二丁目 電本三〇七七番 パイン商行

第三十七期 營業報告

負債	
諸預り金	[illegible]
周替借	[illegible]
借用金	[illegible]
當座預金借越	[illegible]
他店ヨリ借	[illegible]
保證債務	[illegible]
資本金	[illegible]
積立金	[illegible]
未拂配當金	[illegible]
未拂利息	[illegible]
未經過割引料	[illegible]
當半期利益金	[illegible]
合計	[illegible]

資産	
諸貸付金	[illegible]
有價證券	[illegible]
公債未定	[illegible]
本支店間未達勘定	[illegible]
他店へ貸	[illegible]
保證債務見返	[illegible]
未收入金	[illegible]
所有物件	[illegible]
抵當流込物件	[illegible]
假拂金	[illegible]
預ケ金	[illegible]
金銀有高	[illegible]
合計	[illegible]

當期利益金勘定 此配當左ノ如シ

當期利益金	[illegible]
積立金	[illegible]
賞與金及交際費	[illegible]
配當金(年八分)	[illegible]
後期繰越金	[illegible]

大正拾參年壹月 株式會社 漢城銀行

哈爾賓 北滿ホテル 大食堂にて毎夜ロシア名物カバレー劇を開催致居候

ロシアを解せんとせらるゝ御方は先づ當地へ御來遊願上候

鐵道病院御用 李王職御用 全乳 東亞牧場 太平通 (電話二五番)

奉天 ミヤコホテル

急告 復興の新築に際し節約と平素の御贔屓に報ゆる爲めに大勉強にて格安販賣仕り候 松丸太 松角材 元山地方産 右は現在多數切り出し中に付急ぎの御用にも應ずべく候 元山府泉町三丁目 原田商工社 電話長七三六番

附鐵鋼鐵道船舶 洋料其他工業諸器械 材料品商 角野商店 釜山幸町

豫約募集 ○法學講義録 本校擔任各講師講述 京城法政學校

エルネマン會社製 ミニアチュア クラップ ツロペン クラップ ペロ クラップ ヘツグポツプ 各種在庫 ゲルツ、イカ、コンテツサーネテル、カードベレチン、オリオン、カールツアイス其他有名なる寫眞機及材料製造會社の製品を最も豐富に取揃へてあります 目下上記の各社製品の内優秀なる品特價提供中のもの多數ありますから安價に御希望のカメラが御手に入るものと信じます。是非カメラ御望みの方は御照會の程御願ひ致します

ロールフヰルム フヰルムパック 普通、整色乾板 現像藥品 閃光粉 寫眞機械各材料 (アクフア) 直輸出入商 奉天浪速通六 木村洋行 小賣部 支店 大連、哈爾賓 岡田本店

各種電燈裝飾器具卸小賣 特約販賣 マツダ瓦斯入電球 裝飾用花入電球 京城明治町二ノ六六 岡商會

開業 新名灸 鍼術 治療 小柳全治堂

上下水道衛生工事は 須賀商會京城支店

油田醜聞事件の調査費支出

【二十八日華盛頓發】 [illegible] 上院は [illegible] 調査費支出を議決するらしい

米諸會社の無電運用に抗議

【東京電報】 [illegible] 米國の主なる會社は無線電信電話を [illegible] 一ケ月内にこれ [illegible]

船中から爆薬發見

不定漁業犯人か

[illegible] 五郎 [illegible] 附近に於て [illegible] ダイナマイトを丸めたもの九個、八本分三個 [illegible] 發見したるを以て [illegible] 犯人は [illegible] 鎭中である(釜山)

鮮米移出

累進的増加

大正十二年中に於ける鮮米の移出高は新米出廻期に於ける米價高の關係より出廻り一時に激増して十二月のみにても前年中に比し二十九萬六千四百五十石の増加にて八十四萬一千九百四十七石二千五百七萬七千七百三十三圓に及び近年稀に見る盛況を呈したが大體の趨勢としては石數に於ては四月、七月に於て若干前年に比し減少せるも其他の月に於ては一般に増加し價格も同樣一三四六七八月には幾分宛の減額を示せるも總額に於ては石數に於て八十七萬三千七百六十二石價格に於て千八百九萬八千百三十九圓の増加を來して居る之を各月別にすれば次の通りである(△印減)

月別	十二年中	前年と の増減
一月	四六、[illegible]石	[illegible]石
二月	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	△[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	△[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

尚ほ之を最近五ケ年間に於ける増減を示せば次の通りである

	石	圓
大正七年	[illegible]	[illegible]
同八年	[illegible]	[illegible]
同九年	[illegible]	[illegible]
同十年	[illegible]	[illegible]
同十一年	[illegible]	[illegible]
同十二年	[illegible]	[illegible]

東拓と滿洲救濟

鈴木一來氏談

【釜山特電】東洋拓殖會社金融課長鈴木一來氏は三十日朝來釜滿洲各支店巡視の爲め同十時發北行したが車中にて氏は語る

旅行の目的は各支店の巡視で約一ヶ月の豫定である、滿洲に於ける救濟資金の貸出は引續き實行してゐるが彼地に於ける現在の經濟狀態に就くと手も足も出ない窮境にあるし、農作物の如きは既に利用し盡されてゐると云ふ態で直に救濟の意義を達成するには自然貸出に對しても特殊の考慮を拂はねばならぬので自然一般の期待に對して滿足を買ひ得ない結果になるの

朝鮮取引所問題に就て (九)

仁取仲買組合書記長 三井一三氏(寄)

南瓜割とは仲買人が失敗破産して仕拂不能となることを言ふ通語である、昔はこんな場合買員に關係せる手筋に於て各石數に應じて仲買人の損失を負擔して雜損を平均して割當てたので雜損割ナンキンワリと轉じたといふ、一說には南瓜を打割つた樣に種子肉片の散亂したる狀に似て收拾すべからざる有樣をいふともあるが各地取引所仲買人中南瓜を割つたものが數知れぬ程ある、余の知れるところで仲買人は損務の一割五分、三割五割と泣きを入れて拂つたものがある、委託者側はそれでも仕方なく承諾した取引所の利益を與へないことは寧ろ今日では客の方が萬々承知の事と思ふ仲買人は手斧を投げ出して一向顧慮せざる餘の實見に昨年有りと思ふ或る仲買人が南瓜を割つて遁走したがア

ツヤ多數の客に包圍されて殺されようとした惨なこともあつた、東京の仲買人の營業繼續年數が二ケ年を出でないと聞いて居る仁取の仲買人は如何に、余が一昨年調査の際平均四年半であつた尤も之は表面のことで裏面の板貸までも調べたら恐らく二年を出でまいと確信する、一萬圓の身元保證金と之に多額の運轉資金を投じて實に果無い營業である仁取で大正十年十月以降二ケ年間に二十名の營業者を出して居る、然るに取引所は如何に、投下資金を單に銀行預金にした位で其の利息を買ふ外に四五十萬圓の手數料を收入して居る之を一般營利會社と比較考察するに投下資金を活用し之に多大の勞力血と汗とを加へたる結晶の利益を配當するとは如何に異樣の差であるはないか、仲買人が危險を負擔して委託者に對する保證を投じて取引所に多額の手數料を納付して株主に奉公する只これ丈なれば未だ諦も付く、一朝相場に大變動が來た時は如何に儲かつた客はどしどし取立てる、損した客は(損失)となる

取引所からは證貸着損金だ追證だ增證だと取立てられ時限迄に納付が出來ないと賣買を差止められて南瓜割となる、多くは客足が原因を爲して居るが其の客足がどの位あるか、余の知れる一二の例を舉げよう大正九年恐慌來に際して大株仲買人四十三名の客足合計二千七百八十八萬六千餘圓仁取仲買人二十名大正十年四月より九月に至る六ケ月間に合計三十二萬八千餘圓であつて其の期間に取引所は大株百十六萬圓を配當し仁取五十一萬圓の手數料を收入し六圓の配當をして居る何と皮肉でないか、會社論者が仲買人の素質が悪いといふが此の狀態にして素質の向上が出來よう筈がない何程でも向上し得る素質を有し乍ら向上し得ない原因は上來述べたる通り現制度の缺陷より生じ來る事である果して然りとせば制度の改革その第一歩は有名無實の賠償責任の撤廢、賣買手數料の輕減若くは會社の配當を制限し幾額を仲買人に還元する か何れにしても仲買人の資力信用を向上せしむるに力め一日も速に會員組織の實現を期すべきである(完)

朝鮮鐵道總會

朝鮮鐵道株式會社にては來る二月二十五日東京に於て第一回定時株主總會を催す豫定であるが議案としては平八朱配當案並役員改選の件であるが此際に於て總督府推薦者入澤重麿氏以下役員の改選が必要となるらしい [illegible] 併せらる〻事となるらしい總資金問題は當總會の最大問題として多少紛糾を見るべく注目されてゐる

移入貨物小増

鮮内經濟狀況は農產物の豐作及び好價に依る財界の好況より推して綿糸布其他の移入旺盛從つて資金の流出を憂慮せられつ〻あるが今鐵道局の一月上旬及び中旬の移入狀況に就て見れば次の樣なる結果となる

貨物名	旬別	本年	前年
生果	上旬	五六二噸	四五〇噸
	中旬	五八八	五八九
和洋酒	同	一二六	二六
	同	二二二	一七
綿絲布	同	三〇二	三四五
	同	七一五	九六〇
其他	同	七八三	七〇九
	同	一二七四	九八一
合計	同	一六六四	一五三〇
	同	二六〇四	二五四七

即ち綿糸布は上中旬共前年に比して移入減にて殊に中旬の如き二百四十一噸二割五分の大減少である生果は上旬百十二噸の増加好況を示して居るが中旬は前年との差は一噸にて其他の貨物に於て増加の結果合計に於ても小増ではあるが鐵道連絡貨物の移入狀況を以てすれば鮮内の需要は一般的に好況とは云ひ難い

京城銀行貸出

京城組合銀行の昨年十二月末京城諸銀行貸出し金額及用途別次の如し(但し鮮銀を含まず)

用途別	口數	金額
農業資金	[illegible]	[illegible]
工業資金	[illegible]	[illegible]
商業資金	[illegible]	[illegible]
其の他	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

朝鮮土地總會

朝鮮土地經營會社株主總會は二十六日午前十一時商業會議所に於て開催第八回利益分配案を異議なく可決し大

商品市況

石灰

(弗々)石灰の需要もどちらかといへば他の建築材料のセメント木材等と同步調を辿るものではあるが一般の不況に叩かれ從來セメントを使用せし向も割合に安価りの石灰で間に合はせるといふ傾向で他の材料に較ぶればいくらか不況に押されて居るうちにも荷捌けは良である當地のものは大部分小野田海城灰で仕切られて居るがいづれも四斗叭袋入八十錢より一圓十錢見當處

マッチ

(沈靜)需要季に入るのは三月からで今は多枯期の一番の沈靜狀態である原木高に押されて强品氣配であるから需要季にもならば相當よい相場をなすであらうと觀られて居る目下の唱値としては金剛山赤繪十二圓五十錢飛美人九圓六十錢赤雁十圓形鹿九圓六十錢見當

綿絲布

(綿弛)米糖十錢安綿塊不變も株式安に迎れ三品二三圓安を入れ市況氣迷買續筋依然寄行振はず相場弱含荷動きなく至極沈靜

粗布三ヱ一二百九十圓九龍二百八十八圓大ヱ一二百八十七圓金剛山二百三十八圓金剛二百四十二圓瑞管二百四十二圓白鵬山二百五圓細布飛犬(十三手)十四圓六十錢世樂島十三圓十錢晒金巾進軍十四圓六十錢金牌十三圓七十錢綿絲扇面(十六手)三百十五錢双女二百九十五圓晒木綿竹一圓二十七錢椿一圓七十五錢

鮮魚

(暴騰)一帶化寒數日來赤物上物の入荷薄なるも木曜日に至り上物相當捌び賣行又引立ち一般に弗騰を見たるも市場は相當活況を呈して居る

たい百二十二圓小たい百圓車えび二百圓もえび百八十圓小えび七十圓ぶり五十五圓さは三十二圓さわら八十五圓めばる三十圓ほら五十圓あなご二十五圓ひらめ七十圓柱貝五十五圓あわび五十圓きすご八十五圓赤貝十四圓ます三十二圓

雜記帳

▲春節を期待された鮮綿も歐米綿業界の不氣乗りから又復三百圓臺を割れ見さうな模樣だ▲尤も底派は米綿が數字的に需給不足を事實化しつ〻ある所から遠からず相場の出直りを期待してゐるが我が財界が斯う減入つて來ては米綿の刺戟も一向効目が見えまい▲外資輸入も愈實現される模樣だが是れは一時的にもせよ定期界に好影響を與へるかも知れない▲定期界が强弱氣迷ひと云ふ現狀だから商品界も取引不振を極め仕入は必需品の小口當用に止めてゐるので卸賣業は益々加はつて居るらしい

株式 (三十日)

閑散裡に保合ふ

前場は保合 後場は閑散

今朝は大阪大新八十四圓六十錢の小康を入れも氣配は變らず依然警戒的に商狀稍閑散を呈し短期大新は八十四圓ドタと十錢高に寄り付き大阪三圓六十錢の新安値を入れて買物殺がず三圓九十錢と三十五錢迄突込み三圓八十錢と打止め結局保合に終り京取は賣買共に依然見送り一部實方の投物以外は賣りも買ひも殆ど敬遠手口と見られ閑散裡に三十二圓四十錢と三十錢方下押仁取仁新は見送り安取は二十錢安朝紡は久方振りに八圓五十錢と付け長期は京取當限來ず先保合の一本其他は總て見送り閑散裡に大引した

▲大阪前場大引八十四圓七十錢の小戻りを入れしも後場は大阪休會に入電なく暗氣配の裡に立會短期大新は八十三圓六十錢と寄り付いた跡四圓ドタより四圓二十錢と引返して打止め四十錢高京取は敬遠利喰狙ひに見送りて三十二圓六十錢と寄り七十錢と小綿り三十錢高仁新は三十三圓ドタの一本仁取安取は出來ず朝紡は八圓ドタと五十錢安の一本長期は更に出來ず諸株閑散裡に保合を示した

軟派の利喰狙ひ

京取底堅し

京取株は今朝も大阪の不勢と共に依然軟調を呈し短期は三十二圓四十錢と下押しを告げた併し相場は軟調を呈しては居るもの〻氣配は案外底堅い趣合があつて只買方は大勢軟化に逆行の不利から見送つて居るに止まり大部分は依然投げ物はなく頗强に其買玉を維持して居る何しろ引續き軟派の賣り込んだ數量は既に五六千に達したと稱され相場は表面不利なる一面金融社に於ける抱株分譲豫約は案外好評を博し豫期以上の好成績を收むるに至るべく見越され殊に一部有力者からは大量豫約の申込さへあつて從來の紐は漸次其懸念から脱せんとするの形勢を呈し更に其頭から見るも最近不味なる大新との値開き尙五十一圓七十錢の如何に見るも買ひ餘地の有るべしとは見られざる一方買方が其買玉を頑强に維持せると一般が賣り人氣に陷はざる爲め前記の如き信捻の賣玉は容易に買戾し難く此儘にして推移せんか軟派は相場に勝つて損をするの破目に陷るの懸念濃厚となり來れる模樣で現に今朝の如きも軟派の殘り相場の觀を呈し其間利喰を爲さんとの利喰狙ひの振合があつた爲めに相場は表面不味なるも其內面的事情は寧ろ此後好個の買場ではないかとの人氣を醸致し易い形勢となり軟派の思惑せる一面最早京取も下値は望まれぬと共に人氣一變し來れりとの觀察が行はれるに至つた

買方に影響なし

金融社の京取金融

金融社から京取買方に融通する貸付金に付ては彼是の說もあるが金融社當務者の語る所に依れば右貸付は京取擔保に對し時價の七掛を融通して居るとの事で相場が更に低下し二十圓臺に迄るとも金融社としては何等の不安はないと更に頭金を徵するの必要もなく新規に借り方に於ても別に何等の不安なきを以て相場の低落に依つて頭金の追入の必要はなく從つて買方の金融上には何等影響を及ぼさないと

豫約分讓好成績

市川氏の大量申込

京取市場金融社の抱株分讓は市内は勿論殊に地方人士の好評を博し鮮內各地殊に最も不便なる田舍地方から續々申込みがあり申込書の送付方を請求し來れるものもあつて昨二十九日迄に既に分讓手續をなしたるもの五百餘に達せるの形勢で此分ならば分讓方法の各地に行渡ると共に一層申込を增加し結局締切迄には多量の申込超過を見るに至るべき情勢であるが當地に於ても商況通信社長たる市川榮氏は大に分讓方法に贊成し昨二十九日金融社を訪問し一つの團體を以つて三千若しくは五千の分讓を受けたい夫れには證據金の十圓は高きに過ぐるから五圓に低下して分讓されたいとの正式申込みがあつた市場としては小口分散の方針ではあるが其抱株が分散することは從來の癖を去ることであるので是れ亦早い譯であり證據金の五圓も決して不安の伴ふものではないから場合によりては既に申込みたる者も今後申込む分も總て引下げることにすれば差支へないので今後豫約申込の形勢如何に因りては右

出來高

▲長期百五十枚累計三萬二千七百二枚▲短期三千六百八十枚累計十五萬五千百二十枚

前場手振

▲京取短期田中川、趙賀出來高七百五十枚▲大新洪柱、田中、李青、川崎、新田、川崎、新田、定岡、吉見李青、成滿、井口、市白井、吉見李青、成滿、井口、有田 [illegible] 清中村、井口、金秀、南、白樂、閔、趙賀出來高八百五十枚

後場手振

▲京取短期川崎清涼り、吉見、成滿賀百二十枚▲大新短期新田、井口、白井、田中賀り、市川、吉見、南、定岡、白樂、中村賀四百五十枚

大阪短期取引

銘柄	前場寄付	大引
〇三十日 大新	八四・六〇	八四・七〇
鐘新	二九三・一〇	二九五・七〇
天取		

大新保合ふか

人氣は依然

大新は今朝寄り付けは變らなかつたが跡大阪の三圓六十錢新安値から引つて安値は矢張三圓五十錢迄突込んだが大引は三圓八十錢と保合に終つた何分大新相場は名古屋筋が東京と大阪との中間に在つて仕事をして居るので相場は名古屋筋の自由になつて居り東新が其中間の新を從つた分量も何分多量に達した模樣であるが何分にも內國の事情は全く昔日復興入氣の如きなく材のみ噂されて外資輸入の如きも寄附に付せられ急速立直りは至難で有と見られ易い併し大阪地場に於ける對名古屋筋の反感は日に加はり同筋の賣り物あらば一齊に買進まんとの氣勢となり相場も株此上の買進みは不可能で而かも斯く叩き込んだ上は賣方が投げ退物を浴せ〻して行くことになれば結局軟派の崩れ退きとなる外にないが只此相場が灰汁拔となつたか否か問題で今朝安値で灰汁拔となれば立直りも早かるべく若しさうでなければ名古屋筋の賣りと大阪地場の買で相對し此處暫らくは保合ふより外なく相場も急速に進展しないだらうと見られ人氣は依然氣迷を呈して居る

軟派肩代甲込

賈方川崎に拒絶さる

京取株は表面尙不味を見せるも底堅强調を帶び來れると共に軟派の焦慮甚しきもの如く三千圓證據を唱へつ〻あつた軟派の主力林益渠は現在の商狀から利拔の至難を見越し愛場立會前賈方川崎筋に五百の肩代りを申込んだが川崎筋の拒絶する所となつたとの說が傳へられ同時に右は大量の賣り込みをした軟派が内部に於ける窮迫の事情から利拔に如何に焦りつ〻あるかを物語るものであると觀へられて居た

大株定時休會

大阪市場は受渡しの爲め長期取引は前後場共短期は後場定時休會

諸株喰合ひ

卅日前場現在

▲大新短〇五、〇五〇代引九四〇賣り方七店買方十一店▲京取短〇三五九〇代引一、六八〇賣方八店買方十三店▲安取短〇一、九三〇代引五〇〇賣り方七店買方七店▲仁新短〇一、三五〇代引九五〇賣り方五店買方九店▲京取當限四〇提供八〇〇賣り方二店買方九店▲同先八一〇提供七九〇賣方一店買方三店

算定

京取三十二圓、仁取二十八圓、仁新三十三圓、朝紡八圓、安取十八圓、大新八十四圓

日步

京取十五錢、仁取四十錢、仁新十五錢、朝紡五錢、拓新十錢、鐵取通十錢、安取十錢大新五十錢

現株中値出來値 (三十日)

銘柄	前場 常損	前場 先損	後場 常損	後場 先損
京取 寄	三三・一〇			
引				
仁取 寄				
引				
鮮銀 寄	二六・五〇			
引				
殖銀 寄	五四・〇〇			
引				
朝鮮 寄	四一・〇〇			
引				
新同 寄	三九・〇〇			
引				
銀行 寄	二〇・〇〇			
引				
殖新 寄	一一・五〇			
引				
商銀 寄	二〇・〇〇			
引				
新同 寄	二一・〇〇			
引				
漢銀 寄	二五・二〇			
引				
新同 寄	一八・〇〇			
引				
鮮銀 寄	一六・二〇			
引				

銘柄	前場 常損	前場 先損	後場 常損	後場 先損
新同 寄	三三・五〇			
鮮土 寄				
朝紡 寄				
瓦斯 寄	一一・〇〇			
京電 寄	三二・五〇			
新同 寄	一二・五〇			
電興 寄	三二・一〇			
釜山 寄	二九・〇〇			
南朝 寄	二三・〇〇			
新同 寄	一二・五〇			
京日 寄				
金剛 寄	一三・五〇			
鐵道 寄	二〇・〇〇			
新同 寄	一三・六〇			
東拓 寄	二一・六〇			
信託 寄				

短期取引

銘柄	寄付	前場 大引	寄付	後場 大引
京取 前	三二・五〇	三二・四〇	三二・六〇	三二・七〇
後	三二・七〇	三二・七〇		
仁取 前				
仁新 前	三三・一〇		三三・〇〇	
朝紡 前	八・五〇		八・〇〇	
安取 前	一六・五〇	一六・三〇		
大新 前	八四・〇〇	八四・〇〇	八四・二〇	八四・四〇
後	八五・〇〇	八五・〇〇		

安東株式

銘柄	〇三十日後場 寄付	大引
大新	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
大取	[illegible]	[illegible]

〇二十九日 後場寄付 大引
安取當 先 一八・三〇
〇三十日 前場寄付 大引
安取 先 一八・二〇

鎭平銀

〇二十九日 後場寄付 大引
當限 一三四八 一三三五
先限 一三五七 一三四二
〇三十日 前場寄付 大引
當限 一三四八
先限 一三四九 一三三五〇

米況 (三十日)

仁川期米

前場軟調

昨後場阪地の依然氣迷直り模樣を受けて小口賣方の嫌氣崩れとなり共の上一團の買進みを添へて三十一圓三十五錢と急騰に打止め今朝大阪入れて人氣益々强硬の氣合みなりしも立寄へは利喰高きの賣物旺盛に案外伸力を殺がれ當中出來ず先三十一圓六十錢と逆に五丁安に寄付きたり▲第二節當九圓丁度中出來ず先五十九錢に始め大阪三節〇九錢の寄りに一錢と小戻して引▲第三節當中出來ず先五十錢に始め大阪跡〇九錢の三本岡山に底堅しと見る小口の買物を呼び八錢と跳返して引▲第四節當中出來ず中九圓七十錢先六十錢に始め五十五錢と賣方の引物に押し六錢と閑散に引▲第五節當三十四丁度中出來ず先五十七錢と寄止めに引

後場持合ひ

▲第一節 中出來ず大阪後寄三十一圓七圓〇九錢の移りにて先三十一圓五十九錢と十六丁安に寄付▲第二節 當中出來ず先五十八錢より五錢と押し九錢引▲第三節 當中出來ず先五十九錢より五十錢と押し五十四錢引▲第四節 當中出來ず先五十七錢より五十五錢引▲第五節 當中出來ず先五十七錢より八錢と締り四十七錢と叩き五十錢引▲第六節 當中出來ず先一圓四十六錢引

出來高 九九九四八〇〇石
累計 九萬四千八百石

米界餘聞

阪地の當限落後は何れにか分岐するであらうとの期待もあつたが相も變らず動かない商勢なかったと云ふよりか四圍の事情と共に強氣に動かれないと云ふ樣な形である▲株式綿糸布の側から云ふと米は二十圓位以上の值値しかないにも拘らず千丁以上の上値に在るのは矢張り供給不足と云ふ特種の鳴物が手傳ふて居る爲めであらう▲して見ると弱氣が昨今の相場を目して凶作相場の實現だと云ふのも强ち否定する事は出來ない殊に內地は復興氣分が漲り景氣が好い何んのと云ふて見た處で商界整理の借金で又た一苦勞と東の跡始末でまこれ又見當ては助からない▲阪地の買方が迎日儀掃りとか何とか云て知らず識らすの裡に多額の米を抱き込んで居る樣だがそれが腹ボテになつた揚句其の始末をどうつけるか▲今の內は假令時候の加減で持ち堪らへ得るとしても〱もう一ヶ月も經ちほこ暖くなつて腹中の米に痛みを感ずる樣になると共底買方も始めて喰過ぎに氣がつきこりや大變だと下腹騷ぎをやるのじやなからうか

當限受渡し

今前場に納會を告げた當限の受渡しは石數四百石値段三十一圓七十錢で其の內譯は左の通りである

賣方 買方
㊄ 二九〇〇 ㊅ 二九〇〇
㊃ 二四〇〇 ㊇ 一四〇〇
㊁ 一五〇〇 ㊆ 一三〇〇
㊂ 一〇〇〇 ㊈ 六〇〇
九二 九〇〇 ㊉ 五〇〇
九五 八〇〇 ㊀ 四〇〇
金 二〇〇 ㊋ 四〇〇
金 一〇〇 ㊌ 一〇〇
　 ㊍ 一〇〇
　 ㊎ 一〇〇

買差引殘

〇三十日前場
	當	中	先
寄付	三一・六〇		三一・二九
高値	三一・七五		三一・七五
安値	三一・七五		三一・三五
止			
一節	三一・〇六		三一・五九
二節	三一・五五		三一・五七
三節	三一・五五		三一・五六
四節	三一・五九		三一・五六
五節	三一・六三		三一・五〇
六節	三一・七五		三一・四六

延

期米の浮動往來と月末關係等にて賣買共に乘り出し入なく三月中限三十一圓三十八錢の一本値を附けたるのみにて新甫待ちの姿であつた

大豆

引續き出荷は不引立ちなるも安値は何れも手放し躊躇の爲め人氣底堅く今朝は連綿十八圓十錢處迄の進入あるも買入は二十錢以上を唱へて商談不折合ひの商狀である

仁川正米

平澤四等三十圓四十錢丈安三十圓五十錢地拐玄米二十六圓五十錢上り上物二十七圓南市四等合格二十八圓九十錢被八錢五厘を唱へ定期の强硬に何れも二三十錢高の見當にて賣物薄の姿である

群山正米

現物改良都三十一圓五十錢神力三十一圓三月中限三十一圓八十五錢より二圓出來高五千石大豆十七圓

大邱正米

現物改良都三十一圓五十錢神力三十圓八十錢二月末限三十一圓九十八錢より二圓十錢三月中限三十二圓十五錢より三十錢出來高二萬〇九百石

釜山正米

現物改良都三十一圓神力三十一圓三月中限三十一圓三十錢出來高一萬八千石

京城穀物

出廻り薄なるも地拐

正米現物 物弗々の姿物ありて氣配變らず合格丸キ四等二十圓二十錢角于三十圓三四十錢地拐玄米通品二十七圓三四十錢唱へなるも普通上物七十圓揃への唱へにて小口弗々の取引が行はれてゐる

京米商

仁川米豆取引所仲買人 (一) 松田慶之助 電話三六番

双方新甫待ち

昨後場より今前場に互る阪地の强硬に付けては別に大した材料の出た譯ではなく只買方が十萬石の受米を叩かれては當限に見い差し悶した效果がないと云ふのである賣方とても今後中先の手當米買附の點にない迄三十七萬石といへば賣方と賈遂くつたと云ふ丈けの事に過ぎない相場を抑壓して殺く必要があるとて現角伸力も添はない譯で此月末戰も平凡に終り新甫發會を待つて互に新甫の奮鋭を以つて相挑まんとするにあるらしい

當中限に注意

阪地當限の受渡しは十萬餘石の多額に達したから之れに依つて見ると買方主力の山田一派が如何に當米の蒐集に奔走して居たが窺はれると同時に同筋一派は尙中限にも相當の手當米を整へるものと見ねばならぬ、そこで買方側は昨年十月以降二十萬石內外の米を背負ひ込む事になり此の多額の米を今後どう處分して來るか强氣側の方ではどうせ先では足らぬ米だ別に定期處分しなくても現物で捌けると樂觀して居るが弱氣側では原頭の關係上定期で賣拔けるより仕方がないと云ふ何れにせよ買方が多額の米を抱き込むといふ事は强材料の米の材料にも供せられる丈け其れの成行きに興味が深い譯である

茲が分水嶺

阪地當限落後は何れにか分岐すると思いの外依然持合商狀を繼返して居るのは豫方主力の山田一派が拾算を重視して無茶な思揃しを避けて居るのと弱氣一派も又た押しした處は防戰上賈進む必要はある

大阪期米

〇三十日前場
寄	三八・八九
一節	三八・八〇
二節	三八・七五
三節	三八・八九
四節	三八・八一
五節	

〇三十日後場
寄	三八・七三
一節	三八・八八
二節	三八・八五
三節	三八・八四
四節	
五節	

兵庫期米

〇三十日前場 寄 三六・五一 め 三六・四七 寄 三七・一八 め [illegible]
節 一六 ○九 一〇 一〇 〇六 〇八 一〇 一四 〇六

〇三十日後場 三六・四〇 三六・三四 三七・〇九 一〇 一一 一〇 九〇 九五 六

下關期米

〇三十日前場 寄付 三六・一九 止め 三六・一〇
〇三十日後場 寄付 三六・〇八 止め 三五・八八

桑名期米

〇三十日前場 當限 寄付 止め 中限 先限 三六・〇〇 三六・〇〇
〇三十日後場 寄付 止め

大阪三品

〇三十日前場 寄付 三五・九七 止め 三五・八九
〇三十日後場 三五・九〇 三五・八六

〇三十日前場寄付 前場大引
一月限 [illegible]
二月限 三六〇・九〇 三六〇・五〇
三月限 三〇〇・〇〇 三〇〇・一〇
四月限 三〇〇・四〇 三〇〇・六〇
五月限 三一〇・〇〇 三一〇・七〇
六月限 三一二・〇〇 三一二・三〇
七月限 [illegible]

〇三十日後場寄付 後場大引
一月限 [illegible]
二月限 [illegible]
三月限 [illegible]
四月限 [illegible]
五月限 [illegible]
六月限 [illegible]
七月限 [illegible]

東京期米

仁川米豆取引所 仲買店 (タ)

〇三十日前場 寄 三八・八九 二節 三八・八〇 三節 八・七五 四節 八・九 五節 八・一
〇三十日後場 三八・七三 八・八 八・八五 八・八四

奉祝 慶尙北道尙州 朝鮮殖産銀行 尙州支店

内科、小兒科 仁川仲町 高木醫院 電話七一九番

謹奉祝御嘉禮

豐山公立普通學校 職員一同

豐山郵便局 職員一同

甲山公立普通學校 職員一同

甲山邑内 龜屋旅館 角田龜喜

甲山邑内 旅館甲山館

惠山鎭營林支廠 職員一同

惠山鎭警察署 職員一同

惠山鎭公立普通學校 職員一同

惠山鎭金融組合 職員一同

惠山鎭 北鮮商事株式會社

惠山鎭 丸吉旅館 電話三四番

惠山鎭惠濟醫院 三戸政治

朝鮮總督府 官製 精蔘 一手販賣元 貴生堂藥品店 京城本町二丁目 電話本局三八 振替京城七六一一番

信川溫泉 新築落成 風光明媚 信川溫泉行旅客には鐵道本線支線共賃金往復に限り二割引の特典あり、期間は十五日間▲ホテル營業部は御入浴の爲一週間以上御滯在の方に限り各等定價の一割引▼【茶代廢止】特等六圓、一等四圓、二等三圓三等二圓半 經營者平壤 料亭玉屋 櫻屋旅館 信川溫泉ホテル

朝鮮石炭王 三國商會 三國商會一ヶ年販賣高十万噸 撫順炭 持約販賣店 三國商會

鞄─靴─洋傘 學生鞄 學生靴 用監獄調製學生服販賣開始 特價販賣す御入用の方は御一報次第市內は店員拜趣可致遠方の御方には型錄送付可仕候 一ボックス鐵川靴雙田し二足金二圓八十錢均一 足袋廣御通知下され度見計ひ御送附可申上候 京城府大田春日町一 大製造販賣 朝鮮革具合資會社 長電話一七一二番振替京城九八七〇番

通俗太閤記

松林伯知講演　加藤由太郎速記

三百六十五回

手順があるから聞いて見ると京都から何處へ行つて幾ら仕入れをしたとか、買つたとかいふことが書いてあります、常人を素裸體にして懐中物は勿論殘らず改めたが、別に目附やうのものもない 長『もう帯を解いて衣物を脱いで了つたから、どうかマアお手柔かに願ひます、此通り何も持つて居りませぬ 平『其方も困りもしやうが、吾々は役目として細やかに調べなければならぬ』と大谷平馬位の人が調べたのだから少しも落度がない、何から何まで改めましたが、更に怪しい事はございませぬ、京都の商人錯屋長兵衛といふ者に相違ないと心得、相並んで調べて居りました錫石權兵衛が 細『大谷氏、もう此の町人に放免しても好からうと存ずる、是まで調べても怪しいと思ふ廉は少しもないから早う放免なさい』と云つたが、松田が眼智の人だけに怪しくなくつても、錫石權等の慌しく騒つてある處へ來れば大抵の者は恐れて了ひ、言ふべきことも言へずに居るのが常でございます、然るに常人は少しも臆けない處がどうも普通の者でないと心注きましたから 平『暫時お控へなさい、一寸上へ申上げやうと存ずる 細『大谷氏、何も懸しきの事を一々上のお耳に入れることはなからうと思ふ、吾々共それがために取調べをいたすので、殊に一人なれば格別、斯うやつて一同の者が調べて怪しくないと云ふ以上は差許しても宜いであらうと存ずる……』と云つて秀吉の處へ參つて見ると、秀吉は今床几に掛つて何やら頻りに考へて居ります 平『申上げます 秀『何ぢや 平『唯今斯様々々の譯でございます 秀『ウム! 平『京都三條通り錯屋長兵衛と申し、拙者も取調べ、錫兵衛も立會ひまして段々取調べましたが、どうやら町人に相違なく、まだ疑しいと見えるやうな品物も所持して居りませぬが、然し取調べ中少しも物に恐るゝ處がございませぬ、怪しいと思ふ廉は唯これだけでございますが、如何いたしたものでございませうか 秀『ウム、唯今秀吉自身に取調べるであらう』と夫れより白洲やうの處へ本人を呼び、更角する内にお立出でになつたる竹中秀吉、添し目に錯屋長兵衛の様子を見て居たが 秀『唯今相認ねたる錯屋長兵衛方は京都三條通り寺町に住居をいたす由ぢやが 長『へエ左様でございます、誠に恐れ入りまするが、さうどうも長々と御吟味を受けましては困ります、夏は現在日本歩けませぬ故、夜旅を掛けて參りましたる處、茲でお取押へになつて斯様にお調べを受けて居りまするとで中手間取れまして誠に難儀をいたします、怪しい者と思召すならば格別、怪しくないとお思ひ込みが付きましたらば早くお許しを願ひたいもので…… 秀『イヤく氣の毒に存ずる、然しより一應取調べた上で怪しくなければ許し遣はすに相違ない……コリヤ今一應彼が品物を面前に於て改め見よ『ハツ』と、やつてまたく調べ始めた、築紀守秀吉がジーッと彼の様子を見ると、成程大谷平馬の云ふ通り少しも恐るゝ様子もなく、而も其眼光爛々として人を射るの有様、どうしても三條邊りの僞しい錯屋職人とは見えない、秀吉は何も云はずに唯當人の眼の様子をジロく見て居ります、處が常人は荷物を解いて調べやうが何をしやうが一向平氣だ、然るに秀吉の眼に附いたのが彼が差して居りまする道中差しで 秀『夫れにあるのは彼の腰の物であらう、これへ持て』 長『エヽ、殿様に申し上げますが、唯今もこれを抜いてお改めになりました、高が町人の差して居りまする大脇差し、碌なものではござりませぬ、どうか一應お改めになりましたらばお返し下さいますやう 秀『然らば見た上で返して遣はす、是へ……』

京城明治町一丁目
佐々木胃腸病院
入院隨意　電話本一六五九番

京城高女生徒募集

京城第一、第二高女兩校にては各二百名宛の生徒を募集中であるが詳細は一月の總督府官報を見ること

X光線の治病效果

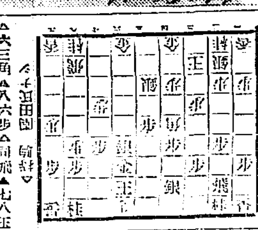
X光線は感覺も無く眼にも見ないが患部病巣へ適當に浸入せしむると忽ち其病竈の特殊の作用を起して色々の病竈や病的細胞等を破壊して治病上偉効を現して來ます然し光線の放射が病巣の深さに相當せぬ場合にはX線は病巣以外に吸収されて全く無効と成るものですから技術の熟練に依つて始めて偉効が現れるので有ります

◆最も良い適應症は るいれき。わきが。禿ね。肋膜炎。腹膜炎。關節炎。にきび。水蟲。頑固な皮膚病。癩腫。肉腫。等ですから是等に困つて居る方は我社の物理療法へ來られん事をお勧め致します

京城日報社代理部内　電話光化門四〇〇　構內卅四

將棋新手合 三

於京城本町金山俱樂部
平手▲三段 佐田 眞作（遊陽）
先番△三段 園田 鷹（釜山）
圖は前號指了後の局面
▲持駒 佐田氏角歩三



▽千田四段 ▲持駒

△六三角▲八六歩△同飛▲七八玉△五二金▲八七歩△八二飛▲四七銀△六四歩▲三六歩（ト）△七三桂▲八八玉（チ）△三三銀▲七八金△六五歩▲七七銀△六四銀△六六金（リ）以下次號

▲（ト）三六歩は早し二五歩三三銀八八玉と玉を締めて指方確實なり

▲（チ）八八玉は面白からず此處七七桂と上りて決戰する方優れり

▲（リ）六六金は面白からず此處六八飛と振り防禦する處なり

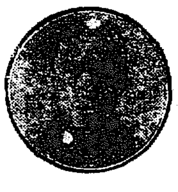
一月三十一日

（舊暦十二月廿六日）己巳 一白▲暗劍南方▲下弦▲先勝▲成▲斗宿

▼一白▲動き出す心を慎む日▼縁談・求職・其他新しき計畫は南と北と西が吉
▼二黒▲惑はされ易い日▼色々しう他人の意見に從ふて不利▼東と南が吉
▼三碧▲物事中途で障ける日▼調子に乗り過ぎては損する▼西と東が吉
▼四緑▲我儘を通したい日▼それでは結局面白くはない▼巽と乾が吉
▼五黄▲外から飛込まることがある世話事擔へて利▼東と南とが吉
▼六白▲禍福重なり來る日▼縁談・旅行・有利縁組・開店・銀談・吉慶が吉
▼七赤▲目上の引立を受け出世が近く自重して進んで利▼巽が吉
▼八白▲如何に焦燥ってもすべてが無駄に終る日▼東と南と北が吉
▼九紫▲居ながらにして大利を占むる日▼大きな取引殊更有利▼乾が吉

關釜連絡船

釜山發 午前十一時 午後九時三十分
卅一日 畫、新羅丸 夜、昌慶丸



喉の強さ

武洲潟の巣の柔術の先生と。利根の高瀬舟を押す船頭と。

賀川延若談

新春のお喜びを申し上げます。昨年は關東地方の大震災で大變なことでございましたが、本年は六十年目にめぐつて來る庚子の歳でございますから復興の機運に向ふ盛大な様にと祈る次第でございます。その震災の當時には誠に物騒なことがあつた様に傳はれ流はりますが、それに因なと云ふでもございませんが、此處に斯う云ふお話がございます。武洲潟の巣に深井勘右衛門と云ふ柔術の先生がございます。内弟子も二三十人はあると云ふ位の評判、此の勘右衛門の中に、山田定吉と云ふ先生にも勝る腕の強い方がございました。柔術の手に、襟や手で喉の咽を絞める術がございます。之に對する抵抗

[illegible]すとでも申しますか、[illegible]一にして、[illegible]にて買つて[illegible]と云ふ[illegible]ございます。此の山田先生は、咽へ力のある者に押させるのでございます。さん（なり）力のある者が押しても決して降参を致しません。相撲取が來て喉へあておしても決して降参致しません。確り押せ、と云ふので、つひには押す力が疲れてしまつて降参と云ふことになります。處が或日の事、體の小さい男が來て、私が一つ先生の咽をおして見度うございますと申し込みました大力無双の力士にもひけをとつた事がないのですから、何のこれしきの小男と思つて立合ひました。ところが、その男がようかすかと[illegible]

中村雀右衛門曰く

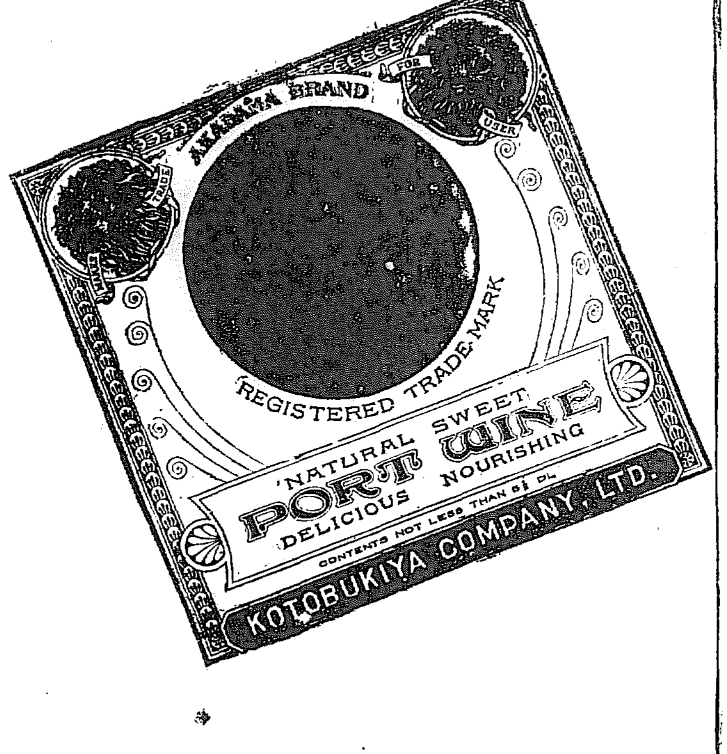
お正月三箇日の御馳走も中々澤山へたもので、市場の休む時、ありもので、長びかせる時はこれに限りますが、これだけでは續けられません。サラダ油として消化が宜しく、天ぷらの揚油として美味しくて消化がよく、よく吸収されるミツワ白胡麻油は是非御家庭には御使ひになるべきものでございます。

阪東壽三郎曰く

元旦に初日を拝する時の心持は誰方にも忘れられない、澄み渡つた爽かな心持でございませう、此の心持はいつも持ちたいものでございます。ミツワ練歯磨を毎朝の洗面に用ゐて御覧なさいまし、苦味がなく、脂臭くなく、味がよく、匂がよくて、使ふ時、使つた時實に爽かで、心持が澄み渡ります。

ミツワ芳香健膚料の栞
肌膚を柔軟に色艶を麗しくし荒れを防ぎひゞ、凍傷、あかぎれ等に効験ある芳香健膚料
大 壜 金五拾錢
徳用大壜 金壹圓六拾錢

内科 胃腸病科
夜九時迄
京城本町一丁目
石川醫院
電話一三九〇番 三五五九番



美味 滋養 葡萄酒
赤玉ポートワイン

震災後
品質を一層精選して
本邦人の整容美髪に適せる理想的の家庭用品

特徴

一、原料を精選し、脂肪に香料に、苟も刺戟を感ずべき處あるものを用ひてゐない
一、温雅の芳香を有し、適度の溶解性を具へて、而も浴室に用ひて中途に溶け崩れる憂はない
一、本邦人の皮膚毛髪の洗滌に最も適合してゐる
一、頗る實用的なる故に、家庭經濟に叶ふ徳用品である

○ミツワ石鹸（みつわ・せつけん）

○ミツワ石鹸（みつわ・せつけん）

ミツワ石鹸は化學上の純良石鹸であるばかりでなく、特異の選擇の洗料を以て本邦人の皮膚毛髪の洗滌に適して美容美髪の補助となることを第一の條件として製造したものである、夫故に品質は飽くまで純良温雅な芳香を有し適度の溶解性を具へて浴室に用ひて中途に溶け崩れる憂がなく頗る家庭經濟に適したもので、肌膚を整へ光澤を助け、色艶を美しくして、皮膚の臨伸を自由にし、汚穢ある化粧品を除くるには、最も適合した理想的の洗料である。

（現品縮寫圖）

種類	
大形	金參拾錢
中形	金貳拾錢
小形	金拾五錢
極小形	金七錢
三十番	金四拾五錢
フローラ	金貳拾五錢
水製石鹸	
大壜	金五拾錢
小壜	金參拾五錢

內地以外は關稅運賃を加ふ

發賣元
東京市日本橋區室町四丁目
丸見屋商店
振替貯金口座東京一〇七〇番
假營業所東京市下谷區二長町

京城日報

(朝夕刊合せて十頁)

逐兄とその母 寒夜の出來事

普通選擧觀(下)

大山郁夫

無論彼等の裡にも、實際政治家と同じく、人氣取りの材料として若くは一種の流行題目としてそれを追ひかけてゐるものも多くある事實は確である。併し彼等の大部分はもつと眞面目な動機から普通選擧問題に興味を向けてゐるのである。第一に彼等は我國の政治的進化が種々の障害のために停滯して、その正當な軌道の上に引き戻してそれを促進しやうとする動機からこの問題に大なる注意を拂つてゐるのである。第二には彼等は實際政治家達の政略本位の行動に對する不滿及び反抗心からこの問題に力瘤を入れてゐるのである。第三には彼等の社會意識から出た一種の義憤とも云ふべき純眞な感情からこの問題に熱中になつてゐるのである。

右の中第一及第二の點は特に説明する必要もないと思ふが第三の點に關しては、茲に短くとも一言を加へて置きたい。それは過般の大震災から、特に目立つやうになつて來たのである。あの騒ぎの最中に於て、社會的正義の立場から最も遺憾に感ずるのは例の流言蜚語が動機となつて、我國民の一部分が戰慄から口にも手にも盡せないやうな災禍を受けたことである。それは我國民生活の記錄の上に絶大な汚點を印したもので、あつた。けれども一般民衆は、大體の上から云へばそれを左程のことには思はない鈍感さを示してゐる。これは固より種々の社會的原因もあるが、併し當時の彼等が何等の政治的地位を有してゐないと云ふ事實も確にそれ等の諸原因の中の重要な一つである。

殊に又來るべき議會に於ても、この社會的正義の觀念から見た重要問題に對して、それに相當する丈けのプロポーションを與へられて論議せられやうとする傾向は、更に見えないのである。それは明かにこの社會的の腦が議會に代表せられる道が塞がつてゐるからである。そこから來てゐるものなのである。民衆——の少くとも覺醒せる民衆——の普選問題に對する態度はこの一點に關する考察から、最近に於て急に白熱化したやうに見られる。それは直接には政略本位の政治家の不眞面目なる行動に對する彈劾の聲であり間接には現在の支配階級に依つて示されるところの社會的不正に對する反抗の聲である。簡單に云へば、それは彼等民衆の社會的意識から迸り出た叫びの聲である。

私はさうであることを希望する。否、私は實に一步を進めて、彼等の未來の社會的運命の開拓を念とする熱望が彼等をして年々大衆の統一的なる傾向から、立つ彼等を生れたその國際的な行動が、政略本位に依つて驅使する國際的政治家の打算的行動を壓倒するに至る迄の力を得る事に依つて、ともすれば奇怪な變的のものになり勝ちな普選運動のために、その本來の面目を恢復する事に成功するであらう事を期待するものである。

孝文廟銘識抄

(二) 稻葉君山

平安南道大同江面船橋里鐵滿州内發掘半島最古の記錄

日本人の注意が敏感になるにつれ、採集物も價値を加へて來た。今、その内容や年時を一々述ぶる遑がないから省略するが、多くの漢式の碑や、工藝品の破片や、貨泉や、武器が先づ現れ、それと共に封泥が出た。封泥は、當時官衙あたりにて使用した、文書封緘の證物であり、漢の記錄に見ゆる樂浪郡の縣名も現れて來たのである。『樂浪禮官』の文字ある瓦も發見された。そうした事實は、まづ〱關野氏の樂浪郡治説を有力ならしむるものと、私はひそかに喜んでゐたが、しかし慾をいへば未だ決定的とはいへなかつたので、ある。私は、漢代の郡縣には、多くの移動が行はれたことを知つてゐる。故に、たとへ樂浪郡治は、土城里あたりであるとして、前漢も後漢も同一地點であつたか、移動はなかつたといふ疑問は殘る。しかし、それを決定するほどの證據品は、未だ知られなかつた。かゝる重大なる問題が、偶然にも今回採拾の漢銘によりて、解決することを得たのである。漢銘採拾の由來は、後節に述べるを便とするが、本誌の附錄に示せるごとき銘の區域の下に、左のごとき銘識がある。

孝文廟銅鐘容十升 重册斤 永光三年六月造

三行十九字、漢隸で刻まれてある。銘の腹より下部は、惜いことに朽腐して、その破片すら留めてゐないが、その上半部に銘識の箇所の完全に保存されてゐることは、天祐といはねばならぬ。鐘鼎彝器銘識などに載せてある漢代の銘は數多くない、孝文廟の銅鐘は、一も收めてゐないから、この銅鐘は或は西漢代の唯一のものであるかと思はれるのである。

◇

孝文廟とは、いふまでもなく、前漢の孝文帝を指すので、著名なる『漢文の治』と讃はれた名天子の廟をいふのである。孝文廟は一に太宗廟といひ、高祖の廟とともに祖宗廟として、當時、廣く漢の郡國に創建せられてゐた。郡國の廟は地理志や、その他に、や郡國の治所に、高廟(高祖廟)の置かれたことは、早くから氣がついてゐたから、樂浪郡にもそれがあつたらうと思はぬでもなかつたが、孝文廟の存在については、何人も念頭に置かず、今この廟に備へ付けられた銅鐘を見るに及て、始めて氣付いたといふ始末で、われながら、平素の不用意に愧入る次第である。孝文廟の創建について、司馬遷の史記孝文本紀には、下の明文がある。

孝景皇帝元年十月制。詔御史。蓋聞古者祖有功。而宗有德。制禮樂。各有由。聞歌者。所以發德也。舞者。所以明功也。高廟酎奏武德文始五行之舞。孝惠廟酎奏文始五行之舞。孝文皇帝臨天下。通關梁。不異遠方。除誹謗。去肉刑。賞賜長老。收恤孤獨。以育群生。減嗜欲。不受獻。不私其利也。罪人不帑。不誅無罪。除宮刑。出美人。重絶人之世。朕既不敏。不能識。此皆上古之所不及。而孝文皇帝親行之。德厚侔天地。利澤施四海。靡不獲福焉。明象乎日月。而廟樂不稱。朕甚懼焉。其爲孝文皇帝廟。爲昭德之舞。以明休德。然後祖宗之功德。著於竹帛。施於萬世。永永無窮。朕甚嘉之。其與丞相列侯中二千石。禮官具爲禮儀奏。丞相臣嘉等言。陛下永思孝道。立昭德之舞。以明孝文皇帝之盛德。皆臣嘉等愚所不及。臣謹議曰。世功莫大於高皇帝。德莫盛於孝文皇帝。高皇廟。宜爲帝者太祖之廟。孝文皇帝廟。宜爲帝者太宗之廟。天子宜世世獻祖宗之廟。郡國諸侯。宜各爲孝文皇帝立太宗之廟。諸侯王列侯使者。侍祠。天子歲獻祖宗之廟。請著之竹帛。布天下。制曰可。

入學試驗の存廢に就て

文部省督學官 江上文學士談

中等學校入學試驗廢止問題は數年來我が教育界に喧傳せられ教育家は勿論教育關係者間に熱心研究された教育上の重大問題であり、殊に昨今に至りては東京お茶の水女高師附屬高女が率先して本年四月の入學者より之が廢止を試みる事となつてから、俄然本問題は一層喧しくなり、都下の各高等女學校に於ても試驗廢止を實行して見んとするもの多きを加へて來たが、本問題に就ては種々の意見があり、文部省としても適當なる方策を講じて處置せんとする爲め目下講究中に屬するが、本問題を容易に適當に處理すると云ふ事は却々困難な問題である。現に試驗廢止を試みんとするに當つてメンタルテストを以て唯一無二の價値あるものの如く看做して居るものもある樣に考へるが、メンタルテストを以て飽く迄唯一方法なりと斷定し、之を實施したとしても、必ずしも之にて滿足を期し得たものと言ふ事は出來ないのである。

予は本問題に就ては夙に研究を爲し來つたがその主として弊害を感ずるは入學試驗制度が及ぼして居る影響の少くない事は事實であつて、假へば現行試驗制度の難問化等が夫れの甚だしいものであるが、之は更に改良して極めて簡單化する必要がある。ある機關であると考へる而して一方に於ては試驗問題を單純化すると共に他方に於てはメンタルテストを實行する事は一層權威あり而も効果ある方法たらしむるであらう。何れ本問題に關しては精査を了した曉に於て私見を公表し度いと思つてゐる。

外遊土産話(六)

石濱公州慈惠醫院長談

獨貨暴落の影響

その瑞西へ旅行する時、殆ど旅館は獨逸人だらうと思ふて行くと實に相違してカラ空きなんだ。それはどう云ふ譯かと云ふと、戰前の瑞西で國民は金の殆ひ出所に困つて一家悉くが風光明媚の瑞西へ旅行して夏のスウヰツルは旅館は無論のこと素人屋でも滿員であつたさうだ。然るに戰後獨貨が暴落したために、獨逸では安い錢を示しても結局安い金で遊ぶことが出來るので、風光明媚も何もない、安く面白く遊べると云ふので、スウヰツルの人達が反對に獨逸へ殺入して避暑旅行と洒落る爲めであるとのことであつた。

獨逸の將來

獨逸の將來はどうですかて、それはとても一言にして言ひ盡くし難いが、人に因つては今でも亡國の悲運が來るやうにみる人もあるが、私は決してそうでないと思ふね。明快な祖先の血を受けた彼等には大和民族か大和魂を持つてるやうに、獨逸民族は確かに獨逸魂を持つてると思ふね。アレでなか〱剛健質實の確つかりした所があつて、それが國民全般の一例をあげてみれば私等の渡歐の際に踊つてるところがあるからね。小使の老爺に話してみても決して悲觀してはゐない。遠い將來に於て必ず復興すると信じて居る。外觀からみれば戰敗に因る國際的負債の甚大なるを如何に處理するかと思はれるが、それを表面的にして殆ど國に哀願を乞ひ同情を求めて居るかに見ゆるも内面的には飽迄に復興的氣分がみなぎつて居ると思ふね。

種の話

◇世界一の大時計 米國ジャージー市の大ビルヂングの屋根に掛けた時計は世界第一と稱せられてゐる處で此時計が如何に大きいかは分秒を計る針の長さが實に二十尺八寸で時計を據時計の指針の處に運び行くのに十七名の大人を使用した事に依り立派に證明できるのであるがこんな話を始めて聞いた時は嘘とより思へないけれども何處迄も本當だから驚く

◇米國農作物に新病發生 米國農務省では全米の農作物や植物に最近發生した病氣、米國の一般農作物が今迄米人の知らない新病に侵されつゝある事を發見した此病氣は各種の寄生菌に起因することが確められたが、此新病に侵されつゝあるものゝ内にはカリフォルニヤ州のトマトウ、アイダホ州のワシントン州、オレゴン州のハウレン草、テキサス州のキャベツ、ミヅソリ州の大根、ワシントン州の馬鈴薯、ニューヨーク州、ニュージャージー州、ペンシルバニヤ州バモント州の苺等も含まれてゐると

被害五百餘圓

最新刊

寺西桂子著 實用毛糸の編物 一、四〇
石田林磯著 新恩給法詳解 一、一〇
教育普及會編 シャアロックホルムス 一、二〇
教育普及會編 太平記物語 一、二〇
教育普及會編 弓張月物語 一、二〇
藤田榮三郎著 財界革命と商機 一、二〇
村内勇吉著 芸術の話 一、三〇

發行所 京城本町 大阪屋號書店 振替京城二五七 電話本局一〇八

獨逸 英國 毛糸
直輸入元 仁川 世昌洋行
賣捌元 京城 德國顏料廠 毛糸部
市内販賣所 太平通二丁目 山内文具店 明治町二丁目四八 ヒツジ屋

春向新柄モスリン 着尺地特價提供
一反に付 (イ)六圓 (ロ)七圓 (ハ)八圓 送料一反四十五錢 代金引換七錢増シ
柄向御希望の色合を御申越下されば一度御氣に召す品を選擇して御送申上げます。
大阪長堀橋 髙島屋呉服店 通信販賣部 振替口座大阪九二番

日章モートル 京城 富田商會

蓄音機の實用化？
レコード交換 會員募集
皆さんお持の古いレコードは僅少の會費でお好の珍らしいレコードと何回でも交換されていつも面白くお聞きになる事が出來ます
會則は申込次第送呈
萬國レコード交換會朝鮮本部
元山府旭町三丁目 電話一五五番 振替京城一二九九二番

小切手紛失無効廣告
一、額面 金五百圓也
一、小切手番號 ホ〇八一四六
一、振出人 朝鮮酒造株式會社
一、名宛銀行 朝鮮殖産銀行尙州支店
一、振出年月日 大正十三年一月二十八日
一、紛失の場所 尙州邑内北門通
右小切手紛失の旨届出有之候に付無効とす
大正十三年一月二十八日 朝鮮殖産銀行尙州支店

株式名義書換停止公告
本日ヨリ第四回定時株主總會終了ノ日迄株式名義ノ書換ヲ停止ス
大正十三年一月三十日
京城 戸田農具株式會社

發動機製造株式會社製
超デーゼル小型發動機
本機はマグネトを使はぬから故障は皆無
一馬力から三馬力七時間は燃料代僅かに一錢 一年間の保證
一馬力三馬力八馬力になる
仁川府濱町四 五一 仁川造船鐵工所 電話長二三八番
出張所 京城府京城本町九七五八番 牛命ビルヂング
仁川造船鐵工所 京城出張所

新薬 アストマール
ぜんそくたんせきキ〈と患者と感冒患者〉一讀を乞ふ
久保田晴光博士實驗御推賞
滿洲藥物界に於ける一大發見！
△ぜんそくたんせき患者の一大福音！
△勿驚タツタ「一回一茶匙(三瓦)」の服藥を以て咳嗽止み呼吸困難去り胸自ら開けて蘇生の感あり
本劑は滿洲醫科大學教授醫學博士久保田晴光先生多年の研究の結果より發見せられたる滿洲藥草を原料として特に内服に供しアドレナリン注射の如く副作用なく偉大なる效果を奏す
ぜんそくたんせき患者は勿論一般の服藥を以て効を奏す、尙は體溫を増す即効あり、感冒豫防として即効あり
△藥價 壹圓、貳圓、四圓、七圓、の四種、但し滿洲朝鮮に限り當分の內
製造發賣元 鶴原商店製藥所
日本販賣所 門司市本町 鶴原誠藏商店
本年中は直接奉天へ注文を乞ふ送料弊店負擔
是非一度の御試用を乞ふ

特許に就き御注意
味の素特許權(第一四八〇五號)は「重要發明ナリ」として農商務省指令特許第八五號を以て農商務大臣より特許期間を延長せられて居ります、若之を侵害すると特許法第百二十九條の罰則に觸れますから御注意致して置きます
■特許法第百二十九條(參照)
左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ五年以下ノ懲役又ハ五千圓以下ノ罰金ニ處ス
◇一、特許權ヲ侵害シタル者
◇二、特許權ヲ侵害スベキ物ヲ輸入又ハ移入シタル者
以下略
味の素
本舗 株式會社 鈴木商店
東京市京橋區南傳馬町一丁目十二番地
電話青山二一七九二番

時計 貴金屬 並に
川本町 糸岐商店 電話長三七番

ウオタマン萬年筆著荷
京城本町一丁目 眞繼商店

こなみるくに優る
乳食
ネッスル ミルクフード
母乳代用 大人衛生
各藥店・食料品店にあり

神戸市京町八二 ネッスル會社

Pompeian
ポンピアン
デー(晝の)クリーム
ポンピアン、クリームには晝のクリームと夜のクリームとの二種類ございます。晝のクリームは脂肪質の方に最も適した化粧料で化粧持ちを好くするのと日光斑を防ぐのがこのクリームの特色でございます

米國ポンピアン會社專屬代理店 東京・銀座 佐々木商店

第四十八帝國議會

海外發展について數千言

後は御用演說に惰した金杉氏の質問

貴族院本會議 三十日午後

【東京電話】貴族院午後一時五十五分再會、玉利氏は自席より農務省獨立について首相の答辯を促す 清浦首相起壇、農商務大臣の答辯と同趣であると述べた次に

金杉英五郎氏 登壇

私の質問せんとする事項第一は海外發展について當局は如何なる考を有するかである海外の發展とは今日有する既得權の活用を將來に於て新に獲得する利權を言ふのである御承知の如く米國の排日は數年來の懸案であり米國高等法院は吾が國民に對して甚だ悲しむべき判決を下した然るに又もや移民法修正案が上院に提出されたと云ふことである是は吾が同胞の永住を脅威するものである殊に公平無私人道を重んずる米國としては實に了解に苦しむことである而も既往十年間に米國に外國から入り込んだ移民は五千萬人以上に達してゐるが吾が國の移民は僅に約十四五萬即ち約四百分の一に過ぎない我が邦人を迫害するのは如何なる理由であるか諒解出來ぬ、とて米國民は一度自己の利害に關する點に至ると完全なるものをも顧みぬ性效を以て居る事を論じ立て、政府は米國の排日問題を如何に解決せんとするか

第二は海外新發展に關する事である、目下の行詰れる我移民の前途に對し政府は如何なる考慮を爲してゐるか。又は政府は現在の國民保健衞生狀態を以て滿足するものであるか否かを伺ひ度い。總理大臣の施政方針演說にも是の點に付いては何ものもない……とて目下の衞生狀態より幼兒の死亡率肺病の死亡率等を擧げて……社會局は何故にこの保健衞生の施設を爲さざるか最後に聽ね度いのは現內閣の組織に關してである。私共某の考へる處では立憲治下の內閣は

一、衆議院の多數を基礎としたるもの

二、衆議院の多數を基礎となし得るもの

三、憲政の過渡時代已むを得ざる變態のものであると思ふ政黨に弊害あり無力なるを以て第三の變態內閣が出來たのも已むを得ぬと云へる政府の所見を伺ひたい。と御用演說を爲して降壇

首相登壇 第一、第二の御質問は當局大臣より御答へする第三に付いては素より政黨に基礎を有するものが內閣を組織する事は結構であるが金杉君の述べられた通り政黨に缺陷ある場合は仕方がない、政綱政策の如何に拘らず反對するのは吾々から申せば却つて護法違反と考へる

松井外相 登壇、在外使臣をして善後策を講じてゐる米國にも正義の感念を持つてゐるものもあり又日本に同情するものもあるから我國の希望を充分に知らしめたならば必ずや反感があらうと思ふ。濠洲の移民等も考へて居るが同洲にも異人種を排斥する一種の宗教の様なものあり入國は困難である。故に此の際貿易を盛んならしめ度いと努めてゐる。

水野內相 登壇、國民衞生の改善には政府も常に研究し所大改善されつゝある。今後財政の許す限り其の施設もしたいと思つてゐる。と答へ

上山滿之進氏 登壇

第一は貴族院の關係が政黨を把握するは立憲の本義に於て悖るものなりと信ず。政府の所見如何……と前提して清浦子が組閣する際の經路を論じて政治論より見て赴く共重大問題であると結び……第二の質問は清浦首相が去る二十五日組閣の質問に對し解散して民意に問ふと云はれたがそれは大權に觸れる事を豫め言明されたもので甚だ當を缺いてゐると思ふ。又解散を行ふにしても政府與黨の多數を得る見込なきならば解散は無意味である。今日衆議院の三分の二は現內閣に反對してゐる解散後の總選擧には半數の與黨を得る事は到底出來ない事は常識を以て判斷することが出來る。若し總選擧に於いて多數の與黨を得なければ解散の責を詫ねばならぬ政府の所見如何。

第三は現內閣は總選擧を公平に行ふと言ふが昨今政府は新政黨を援助しつゝあることは[illegible]が出來ぬこれ現內閣成立の第一目的に反するではないか。政府はこれに反する事實を浴つてゐる。果して公平な選擧をなし得るか。

第四はかくして總選擧に望めば階級鬪爭を惡化し危險なる衝突を見るが如き虞れがある政府の所見如何。

清浦首相の言の如く解散せば下院に三分の二を有する多數の人々は必ずや貴族院を敵として清浦々々と絕叫するであらう。然して純朴なる地方民の思想に大なる衝動を與ふることとなるであらう。政府は如何に考へてゐるか私は清浦子の知遇を受け居り且つ老齡を以て此の局に當られしに敬意を表し今迄演壇に立つことを躊躇してゐた。今日此の演壇に立ちしは清浦子の晩節を全ふするを衷心から希望する爲めである。と述べて降壇

清浦首相 登壇、遺憾ながら上山氏の意見同意出來ない何人が內閣を組織せんとするもその方面の人に相談するのが何等の差支へない又解散の事を言はれたが之れを擅斷した事はない選擧の公平に付ては事實に徵して貰ひたい。衆議院の解散に依て階級鬪爭が起るものとは思はぬ成る可く民意に副ふ様に致し度いと考へてゐる。

更に上山氏自席より階級鬪爭に附て[illegible]

更に上山氏銳く首相に迫る

解散か…總辭職か…陣頭に立つ三黨首

農相答辯非難 農務獨立問題

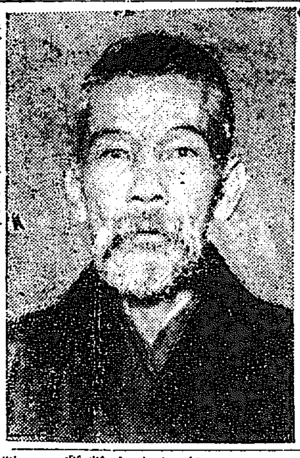
【東京電報】三十日貴族院の本會議に於ける玉利喜造氏の質問に對し前田農相は農務省の獨立に就ては其の豫算が財務當局に廻付し折衝中であると答辯したが一方大藏省內では豫算關係問題を大藏省に廻付した事實なく二度先方の意嚮につき談合したに過ぎぬ農務省獨立問題は未だ其處まで進んで居らぬのに農相の答辯が輕率であると言つてゐる

政局對策閣議

【東京電報】清浦首相以下各大臣は三十日午後零時半貴院內に會合政局の狀況に就き小橋翰長より報告を受け是が對策を協議し且當面の政務を協議した

三派實行委員 學者實業家歷訪

【東京電報】憲政三派の實行委員熊谷直太、野添鐵三、濱野一郎、三派有志其他の諸氏は小泉策太郎、木下謙次郎、美濃部達吉、小野塚喜平治、古在帝大總長、武藤山治、大倉新太郎、藤原銀次郎等の學者實業家を訪問した



上段 高橋是清氏、中段 加藤高明子、下段 犬養毅氏

公正會にも反政府熱

辭職勸告か不信任案提出か

【東京電報】貴族院公正會は昨日の會合以來反政府熱昂に滿たされ[illegible]してゐるが幸無四派を糾合して清浦首相に總辭職を勸告するか又貴族院に政府不信任決議案を提出して貴族院の眞意を天下に表明するかの方法を議する事に決定三十日院內に於て幸無四派に交渉をなし衆議院の反政府熱と策應して大いに火の手を揚げるらしい

叙位

【東京電報】勝田主計氏以下百六十四名に對し三十日叙位の御沙汰があつた

叙從三位 勝田主計

特權內閣の非を罵る

三黨首、五巨頭、大阪に出馬して

場內恰も壽司詰の盛況を呈した

憲政擁護關西大會

【大阪電話】三黨首五巨頭が一堂に會し憲政擁護の大旆を振り翳して獅子吼すべき憲政擁護關西大會は三十日午后一時より中之島中央公會堂に開會聽衆無慮三萬場の內外朝まだきから雲集し定刻前既に場內壽司詰の盛況撕くて定刻號砲を合圖に大會の幕は切つて落され[illegible]議長の[illegible]あり、三谷氏座長席に着き[illegible]宣言、決議を可決、續き高橋、犬養、加藤始め尾崎、下岡、堀切、佐々木(安五郎)永井(柳太郎)の諸氏等交々立つて非立憲內閣の存在を痛罵し聖上陛下攝政宮の萬歲を三唱して四時過ぎ盛會裡に大會を閉ぢ更に午後五時より同所に於て大懇親會を開いた

宣言

國家の老臣耿介の風を變さず妄りに大權を私議し朝廷の中心宮府の別を紊して恣に政局に容喙し以て聰明を疎蔽し來る立憲の政府衍かれて三十有五年今にして貴族專制政治を行はんとする清浦內閣出現の如き抑何ぞ[illegible]

立憲治下に於ける大臣の黜陟は一般國民の輿論に照應す。然るに組閣の首班たる者一度大命を拜して進退の措置を誤り再び優詔を仰いで臣節を汚し遂に貴族の陰謀叡慮を許して政權を一部特權階級に壟斷し以て上旨を[illegible]し憲政を逆轉せしめたり。而も彼等は貴族院の牙城に據つて解散を高唱し衆議院を威嚇して國民に挑戰し階級鬪爭を激成して累を皇室に及ばし遂に天下義憤の迸る處、民論沸騰人心激越、物情爲めに騷然たらんとす

險惡なる世相、紛糾せる時局之を匡救するの途は先づ清浦內閣を擊破するにあり。[illegible]を倒壞するが如き[illegible]み吾人は更に進んで[illegible]侍臣たると其の他の[illegible]力たると將又之を支援する朋黨たるとを問はず苟しくも我憲政の進展を阻害するものに對しては國民の公敵として直往邁進斷々乎として之を排擊し以て宮府の別を明にし皇室の尊嚴を保ち憲政の本義を恢宏して人心の安定を圖り政黨內閣制を確立して民意を暢達し坦々たる政治の大道に更始一新の國脈を開かんことを期す。此の間些の妥協の間隙なし大義名分に依る吾人の精神的結合は澎湃たる天下の輿論となりて憲政濟美に邁進せんのみ。天下同憂の士蓋然蹶起須らく憲政擁護の大旆を翳して時代錯誤の特權的一切の勢力を掃蕩し我憲政の基礎を確立せんことを期す

決議

一、吾人は貴族專制政治を排擊し清浦內閣の倒潰を期す

一、吾人は時代錯誤の勢力を一掃して政黨內閣制の確立を期す

一、吾人は精神的結合を以て直往邁進、誓つて其の目的を達成せんことを期す

大正十三年一月三十日 憲政擁護關西大會

三黨首の熱辯(要領)

【大阪電話】三十日三派聯合憲政擁護關西大會に於ける三首領のなした演說要旨次の如し

高橋是清氏 清浦內閣成立の使命であると彼等の云ふ處に據れば皇太子殿下の御成婚に際し政局の安寧を保つ事と來るべき總選擧を公正に執行する事と云ふにあつた。然るに其第一の使命は既に終了し而も其の期に終つて居る而して第二の使命と稱する選擧の公正と云ふ事も政友會の脫黨組と野合した事に依つて破れて居る斯く彼等が現內閣存立の理由とする處のものは二つ乍ら消失して最早內閣存立の意味がない然るに我等が今日憲政擁護を叫ぶ理由は二つある第一は現內閣が貴族院の勢力に依つて生れた事第二は現內閣[illegible]院を[illegible]して居る事である而も彼等が衆議院を解散すると豪語せるは何事であるか之れ明治大帝の聖旨に反するものである云々

加藤高明子 吾々は今日の內閣の存在を忌避して居るものである。能ふべくんば今日の騷擾を鎭めて國家を安泰に置き度いと望むものである現內閣の存立の使命は皇太子殿下の御慶事を御無事に濟ます事を希望すると云ふのであるが之れは御大典の既に御無事に行はせられた事に依つて達成せられ我等の承認しまない處である第二の使命は總選擧の公平である。と云ふが之れは今日に於て豫想するが難く恐らくは[illegible]い事である[illegible]

何でもない。而も其の清浦內閣が今や衆議院を解散せんとして居るではないか。現內閣存立の理由は總ての點に於て消滅して居る。今日の[illegible]大會は[illegible]騷々しくて吾々の目を開かせないのは遺憾である。我等は解散を恐るるものでない。我等は憲政擁護を標榜として結束して[illegible]と闘ふのである。我等は[illegible]閣が出現するあらば我日本には憲政なしである。[illegible]我等は茲に一致して清浦內閣を倒さねばならぬ[illegible]

犬養毅氏 [illegible]

第二會場 盛況を極めた天王寺公會堂

【大阪電話】中之島公會堂に於て三十日開催した憲政擁護關西大會は豫想以上の聽衆場外に溢れて收容し得ざる爲當局の阻止も聞かず[illegible]ので遂に天王寺公園內公會堂に設け午後三時より第二會場を開き[illegible]を次いで[illegible]繰込み午後二時と云ふに場內は既に立錐の餘地がないと云ふ大盛況を呈した

國民大會には干涉する

政友會本部跡は會場として許さぬ

【東京電報】政友會本部跡[illegible]三派の國民大會[illegible]

會場は天王臺

【東京電報】二月一日の國民大會は政友會本部跡[illegible]

刮目すべき今日の下院

或は突如不信任案提出か

【東京電報】衆議院は三十日[illegible]各派控室は何れも[illegible]十一日は午後一時から開會劈頭日程に入るに先ち清浦首相、松井外相[illegible]演說後尾崎行雄氏の施政方針[illegible]演說後尾崎[illegible]順で彈劾的質問[illegible]突如日程變更の動議を提出して不信任案を上程し政府をして面喰はせると云ふ相談もあるので政友會の小川平吉、憲政會の下岡忠治、關和知、永井柳太郎、川崎克、革新俱樂部の大口喜六、中野正剛、砂田重政諸[illegible]

ヨシアシ

[illegible]

人事消息

▲津田蔵彥氏(總督府御用掛中佐)三十日午前七時十五分發列車にて歸滿へ

▲今村鞆氏(李王職事務官)二十九日午後六時三十分東京より歸城

▲入澤重麿氏(朝鮮鐵道副社長事務取扱)二十九日夜東京發一日夕入城の旨入電

政友本黨役員決定

【東京電報】政友本黨では三十日午後三時からステーションホテルに役員會を開き先日銓衡委員より役員銓衡の結果を左の如く發表した

幹事長 高橋光威

幹事 [illegible]

院內總務 [illegible]

相談役 [illegible]

本日朝夕刊共十二頁

賀箋捧呈

日本新聞協會より銀製の箱に納めて

日本新聞協會では東宮御成婚奉祝記念として左の如き全國二百九社より成る日本新聞協會會員の賀箋を銀製の箱に納めて捧呈した

臣等日本新聞協會會員謹ミテ言ウス

青帝駕ヲ旋ラシ大地春ニ入ル梅眼星ノ如ク霞衣帯ニ似タリ吉期ヲトセラレ册妃典ヲ擧ケラル曦光慶ヲ表シ岳色瑞ヲ呈ス臣等會員誠歡誠喜頓首頓首恭シテ惟ミルニ

皇太子殿下寛仁ニシテ大度アリ英邁倫ヲ絕セラル既ニ宸位ニ立タセタマヒ親シク璇衡ヲ攬セラル夙ニ鳳命ヲ恪ミテ叢ニ邦媛ヲ擇ハセラレ今成令ニ循ヒテ妃ヲ迎ヘ庭ニ入ラシメタマフ伏シテ以ミルニ

皇太子妃殿下孝順ニシテ粛雍ニアラセラレ淑闈ニ夙ニ馨シ愛ニ儲宮ニ配シテ正ニ椒闈ニ進マセラル兩儀唱隨セラレ重輪煥煌タリ出テテ

皇祖 皇靈ニ告ケサセタマヒ入テテ

高乘兩慈ニ謁セラル 皇統愈々尊ク邦基倍々牢ク鳥獸欣舞シ海嶽慍羅ス與國臣民誰カ奉祝セサラム臣等日本新聞通信二百九社都市府縣ノ刊スル所ヲ包蓋シ領域隣邦ノ在ル所ヲ糾合シ同シク操觚ヲ事トシ偕ニ木鐸ニ任ス今斯ノ昌期ニ値ヒ此ノ祟典ヲ拜シ深ク皇運ノ益々榮ユルヲ感シ切ニ寶祚ノ彌隆ナルヲ思ヒ歡天喜地抃躍禁シ難シ會員臣等虔ミテ至悅ヲ表シ謹ミテ上リテ稱賀ス 臣等日本新聞協會會員誠歡誠喜頓首頓首

大正十三年一月二十六日

臣等全國新聞通信社二百九社聯盟日本新聞協會代表者

日本電報通信社長 光永星郎 謹上
北海タイムス社長 東武 謹上
東京日日新聞社長 本山彥一 謹上
上陽新聞社長 中野寅次郎 謹上
中央新聞社長 野田卯太郎 謹上
中國民報社理事 柿原政一郎 謹上
河北新報社長 一力健治郎 謹上
臺灣日日新報社長 井村大吉 謹上
滿洲日日新聞社長 小山內大六 謹上
京城日報社長 秋月左都夫 謹上
弘報堂社長 江藤甚三郎 謹上
弘榮社長 與田作利吉 謹上
帝國通信社長 朝母木作 謹上
九州日報社長 大原義剛 謹上
新愛知新聞社長 小坂順造 謹上
信濃毎日新聞社長 大島宇吉 謹上
下野新聞社長 齋平浩 謹上

鐵道賃金割引

記念博出品者に對して

三月二十日より五月三十一日まで東京上野公園に於て開催の東京府主催平和記念東京博覽會の出品物及出品關係者に對し左記の通り鐵道省線及朝鮮鐵道を通して賃金割引をする事となつた

一、割引率 二等及三等往復に限り普通賃金の二割引、但十二年未滿の小兒に對しては割引せず

二、割引區間 滿鐵線、連絡各驛より鐵道省線京都行、但し關釜間航路經由の場合に限る

三、割引期間 二月二十日より五月二十日まで

四、通用期間 發行の日より六月五日まで

出品物

一、種別 大貨物各扱

二、割引率 滿鐵線、規定運賃の二割引但し釜山に於ける接續驛及貨物手數料は所定の通り鐵道省規定運賃の二割引但し航路運賃は割引せず

三、割引區間 滿鐵線連絡各驛と省線構小路驛相互間、但し關釜間航路經由の場合に限る

四、割引期間 搬入二月十日より三月十九日まで、搬出、五月一日より六月五日まで

◎性學大家 澤田順次郎先生新著

女の裸體美

四六判●洋裝美本●裸體寫眞●及密圖入●

▼古今東西の裸體美人を悉く網羅し奇觀燦爛たり 優雅にして艶麗なる肉體美と曲線美を眼前に彷彿として樂しむ時代は過ぎた裸體は大自然の神秘を暴露せる美の極致である、本書は世界各國の美人を赤裸々に解剖し其露骨なる解說と數十葉の寫眞及び挿畫は讀者の等しく驚嘆し能はざる所なり ▼裸體に對する感想▼男女の好む異性の裸體美▼裸體の正體▼ヴイナスの解剖▼曲線美と生殖器▼女子部分的美感▼乳房と臀部▲挑發的表情と寫眞▲舞踊と裸體藝術▼舞踊と求婚▲秋田普通科學會と裸體の表裏▲其他數十章 尚附錄として「生殖器神の奇習」●女の裸體を崇拜する宗教●性器を神として祭る式等數十項あり

特價金壹圓五拾錢 ▲代金引換送料廿三錢▲前金注文送料八錢▲を記入しハガキで注文(ラ)迄と申込、振替東京一五八番

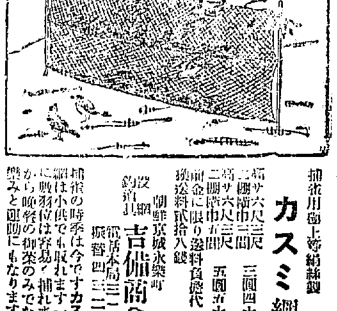
東京麴町區富士見町六 正文社

勳章とメタル

各種徽章用メタル記念彰用賞牌 自社記章目録入微章調製

京城黃金町四丁目 大久保勳章店 徽章部

電話本局二一八番 振替京城一四番



捕雀用霞上等網絲製

カスミ網

縦サ六尺三尺 一棚同市十間 三圓四十錢

横サ六尺三尺 二棚同市五間 五圓六十錢

前金に限り送料負擔代金引換送料貳拾八錢

朝鮮京城水標町

設 吉備商會

振替四三二四番 電話本局三一八番

捕雀の時季は今ですカスミ網は小供でも取れます一時に數羽位は容易く捕れますから唯吟咏の御楽のみでなく樂みと運動にもなります

朝鮮信託株式會社

營業科目

一、信託業務 一、債務ノ保證 一、代理業務 一、其他一般信託業務

營業案內進呈

京城明治町一丁目五九番 電話本局二一三二番

朝鮮銀行

資本金八千萬圓 拂込濟資本金五千萬圓 積立金[illegible]

總裁 美濃部俊吉

本店 京城南大門通

藤田藥舗

ヴイタミン ウイタシユム

電話長八一一番

京日案內

荒木スエ

右者戶籍を見よ要求入一度ぜひかいれ金送る所知せ施广兄又夫佐河江へ

立木賣却公告

李王職

第八回營業報告書 大正十二年下半期 大正十二年十二月卅一日現在 貸借對照表

朝鮮土地經營株式會社

贊化病院 內科 小兒科 入院隨意 施療す 古城憲治

毛皮 公債 高級 讓店 特別欄 バイオリン尺八

油田問題紛糾

俠、羅馬尼借欵に應諾

弛緩甚しき勞農軍規

奉祝御成婚

南滿洲鐵道株式會社

朝鮮銀行

MITSUWA QUINA-IRON WINE

being prepared from the best materials after thoroughly scientific investigation, is absolutely free from all defects will be found in general tonics. It contains two powerful specifics: Quina and Iron, which we may affirm it without exaggerations, are the most efficacious remedies for regaining energy to persons of weak constitution, inappetence, poverty of the blood, nervous diseases and general debilities in the organism. The wine is greatly nourishing to all people, without exception, whose mode of life, both physical and intellectual. Mitsuwa Quina-Iron Wine is very delicious and agreeable to take and moreover, easy to be absorbed and assimilated. Price ¥2.00

芳香醇良なる本邦産天然葡萄酒を基礎とし
完全なる吸收性及同化性を併有せしめたる

◎ミツワ規那鐵葡萄酒（みつわ・きなてつぶどうしゆ）

香味色佳良滋養力偉大
健胃補血興奮作用卓絶

滋養強壯料

本品は芳醇無比の天然産葡萄酒を基礎とし、純良有効なる規那並に鐵を特種の操作を以て配合し、人造著色料を用ひず又割水等の增量行爲を加へず、周到なる用意の下に精製せるものなるが故に、容易に變敗する憂なく、規那、鐵及葡萄酒の健胃、補血、興奮、強壯等總ての効力を遺憾なく發揮せしめ、藥師的滋養の粹を蒐し、而も天然の佳香美味を具ふるものにして、食慾缺乏、榮養不良、慢性の發熱並に下痢、貧血、萎黃病、貧血より起る神經性疾患、殊に神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、產後並に病後の衰弱、一般の虛弱等に際して適用すべき優秀の滋養的飲料なり。

▽如斯人は滋養料◎ミツワ規那鐵葡萄酒を用ふべし△

一、一般に貧血して居る人
一、榮養の不足なる人
一、顏の色蒼褪め艶の無い人
一、生來虛弱なる人
一、是と云ふ病は無くても何となく弱々しく感冒に罹り易い人
一、手足が冷えて疲れ易いやうな繊弱い人
一、身體の痩削けて居る人
一、食餌の進まぬ人
一、產後や病後の衰弱を早く回復したい人
一、勉强又は勞働して疲れたる人
一、精神や筋骨の疲勞を速に回復したい人
一、精力が減り元氣の無い人
一、腺病即ち瘰癧に罹つて居る人
一、肺結核や腸結核其の他結核性の病等にて發熱の永く續いて居る人
一、下痢の永く續いて居る人
一、神經衰弱に罹つて居る人
一、陰萎や遺精など生殖器神經衰弱に悩んで居る人
一、ヒステリー俗に云ふ血の道に罹はれて居る人
一、ヒポコンデリー俗に云ふ心氣病に苦んで居る人
一、萎黃病など血液の病に罹されて居る人

定價　壹瓶　金貳圓　內地以外は運賃を加ふ

賣捌　和洋酒食料品店、藥舖、化粧品店、雜貨店
最寄に販賣店なくば直接本舖へ御註文あれ（郵券代用差支なし）

東京市日本橋區橘町四丁目　振替貯金口座東京七一〇番
丸見屋商店
假營業所　東京市下谷區二長町

MITSUWA GINSENG WINE.

Mitsuwa Ginseng Wine, being rich in the nutritive properties which build up vitality and strength is very delightful to taste and also remarkably wholesome and nourishing to the weak and sick. By means of the exclusive method the fresh juice of the grape and the efficacious Ginseng are mixed in a well-balanced combination. Then it is assimilated completely and transformed, with the least possible tax on digestion, into the elements of active capacity and power. Mitsuwa Ginseng Wine is especially effective to be applied in the following cases: Energy decline and low spirits, Nervous debility, Innutrition before and after delivery, Night spoil, Poor appetite, Indigestion, Poverty of Blood, Hysteria. Price ¥2.20

美味と滋養

人參を特殊の操作に依り芳醇無比の葡萄酒に配合せる

◎ミツワ人參葡萄酒（みつわ・にんじんぶどうしゆ）

飲むだけ身になる
食前食後の一盞！

風味高潔清和滋養豊富
元氣增進興奮作用優秀

模範強壯料

本品は科學的研究を經て、効力卓絶と認められたる人參を、特殊の操作に依り、芳醇無比の葡萄酒に配合したるものにして、其の色は紫紅にして鮮麗、其の香は芳芬にして淡爽、其の味は濃厚にして輕快、能く何人の嗜好にも適し、元氣を增進せしめ、榮養の佳良並に身體の强壯を圖し、精神の困憊並に筋骨の疲勞を除き、尙健者に新活力を賦與する上に於て他の物を以て代ふべからざる効果あり、本品は隨時隨處飲用すべく、一度沸騰したる水或は諸種の清涼飲料を以て稀釋するも可なり。

▽如斯人は强壯料◎ミツワ人參葡萄酒を用ふべし△

一、元氣を盛んにしたい人
一、精神を爽快にしたい人
一、體力を增したい人
一、身體を强壯にしたい人
一、元氣良く活動したい人
一、延命長壽を願ふ人
一、精神や筋骨の疲勞を早く回復したい人
一、產後や病後の衰弱を速に回復したい人
一、病苦や不快な感覺を忘れたい人
一、食餌を進ませたい人
一、消化を良くしたい人
一、榮養を良くしたい人
一、精力が減り元氣の無い人
一、勉強又は勞働して疲れた人
一、生來虛弱な人
一、身體の痩削けて居る人
一、貧血して居る人
一、顏の色蒼褪め艶の無い人
一、手足や腰が冷て睡付れぬ人
一、些細の事を氣にかける人
一、悲しい事も無いに泣たい人
一、悲觀して厭世的になる人
一、精神鬱々さする人
一、時々氣を失ふ人
一、肺結核や腸結核其の他結核性の病で發熱の永く續いて居る人
一、神經衰弱に罹て居る人
一、陰萎遺精など生殖器神經衰弱に悩んで居る人

定價　壹瓶　金貳圓貳拾錢　內地以外は運賃を加ふ

賣捌　和洋酒食料品店、藥舖、化粧品店、雜貨店
最寄に販賣店なくば直接本舖へ御註文あれ（郵券代用差支なし）

東京市日本橋區橘町四丁目　振替貯金口座東京七一〇番
丸見屋商店
假營業所　東京市下谷區二長町

岳陽少年團の奉祝整列

岳陽少年團員三千五百名は兩殿下沼津行啓當日御用邸前に獻上の太刀と薙刀を奉持して整列して奉祝した

御學友として忘れ難ない六年間

その頃の御學友 中村貞子夫人謹話

東宮妃良子女王殿下が未だ女子學習院御通學の折からの御學友であり後若き姫達の中から選ばれて樞府顧問官平山成信氏令嬢信子姫と共に御學問所に六年間を奉仕した佐藤達次郎博士令嬢今は既に中村法學士に嫁いだ貞子夫人は『私の全生涯に忘れ難ない事』として殿下の御印象を謹んで物語つた

畏き邊では御座いますが御學友として常に思召して止まぬ殿下の御態度は殿々二十六日に御參內あらせられたことは何んなにか喜びを申し上げて好いことやら、妃殿下とならせ給ふて後はもう今迄のやうにお近づきが出來ません、學友として大正七年からお仕へした六年間過去を顧みると自分はその資格を缺くことが出來たかと今更過去を考へると恥かしい次第で御座います

學友として

の御仰せを蒙りました時の私は兩親と共に何んなに喜んだことでありましたらう、それは大月のことでありました、殿下は學習院へ御通學をして居られた私共は學校の休憩時間に突然連れられて御住居たる麹町五番町の久邇宮御殿へ行きますと殿下の御前に拜謁を賜はりましたこの時の嬉しさおなつかしさは今でも忘れません小學時代ではありませんが殿下には御一緒に拜謁ではありますが中學時代からのお交はりであるし御一緒に『おにごつこ』をしたこともありました一二人で御姉樣をしたこともあつてそうした事を思ひ出す時お懷しい心持になりましたのですそれに中學の四年のお正月から殿下が御出校になりませんので、どう遊ばされたことかと心配申し上げて居りましたがそれは東宮妃に御內定遊ばされたのだと聞き心配は喜びに變じたのでありました

拜謁を賜はり

ました時の殿下はよほど御肥滿なされて居たやうに拜しました其後學校の放課後を遊戯の相手として御殿に上る事になりました殿下には學校に在らせられた時と同じやうに何等お變りなく私共まで『佐藤さん佐藤さん』とお呼び下さるので畏れ多きことに思ひつゝもお懷しくお友達のやうに親しまれました、二年後で御座います平山さんも私も中學を卒業しましたのでそれから御學問所へ出仕することになりました時上の御學問所には殿下と机を並べ先生は毎日の間にあつて講義をなされました。朝の九時から午後三時までを授業時間として學習院時代と少しも變る所はありません、最初は今尚

記憶新たに

腦に殘つて居りますが學習院の竹田先生が漢文日本外史の『楠公論』の朗讀でありました。殿下には御快活なそうして朗かなお聲で滯りなく御朗讀遊ばされる、其お姿の神々しさは御天性のお德であらうと拜察しました授業一時間に十五分間の休憩時間がありまして、殿下には此の休憩時間を私共學友やお妹宮信子女王殿下と時として交はられてお庭の花のお手入れをなされたり或は百姓になられて菜や野菜の草を拔いたこともありました。その畑のものが時としてお膳の賭に上ることもあつたのです。殿下には殊にほうれんさうがお好きでありましたがこれは女王さまばかりでなく宮樣一家各殿下ともお好きであると拜承しました

學期の終り

には矢張り學校と同じやうに試驗があるのでした、歴史の難問題で苦しんだのもお懷かしい想ひ出で御座います。作文は一週若くは二週に一回の割合で種々の課題が出されました、殿下には『春』といふに『春を王德に』たとへられてお美しい文章をお綴り遊ばされた時に『我敬慕する人』といふ題では近江聖人の稱ある中江藤樹先生を選ばれたことも御聰明さが御座います休暇中には殿下のお供をして好く諸處の避暑地や別莊に參した事もあり常に殿下の日常御生活を拜することが出來ましたが、殿下の御天性を窺ひ奉るより他に申し上げることは出來ません

女王殿下の

御起居は規則正しく殿長の態度が非常に深くお遊戯中でも其の御心の現れを拜しました、御殿御宮樣方御同胞の宮樣方のお睦じい御樣子は私共も眞にお羨ましい限りでありまして御家庭味のある宮樣と云はねばなりません。殿下は御性質は極めて快活で天眞爛漫そのものゝやうで殿下に接して居る間は自分達も何時も寛いだ明かるい御心に驕つて嬉れ〳〵しい氣持になることが出來ました。寛大な御德はその御表情の中に現れていつもニコ〳〵してお居りなされるので私達は何んなにか感泣をお受けしたことでありましたらうか

學友としての六年間は過去の夢ではありますが私の全生涯に忘れ難い事として御思慕の度に殿下の御德を頌し奉ります

表情美は婦人の生命

表情美の生理的研究(三) 近藤醫學博士談

眼は表情の中で殊に重要なもので、俗に『目がものを云ふ』とか『目千兩』など申す位であります。第一に眼內の筋の作用で眼球の位地を換へること、上目、下目などや、また近い所を見つめて眼を小さくし、更に遠くを見てめを大きくするなどが、

眼を美しく見せるのです

第二には、目の周圍の表情筋によつて目を細くしたり大きくしたり或は特有の皺や凹凸を作つたりすることによつて、目を美しく見せるのです、

美しく見せる表情筋だけは、私の研究によると、日本人の方が西洋人よりは發達してゐるやうです、日本人の目は西洋人の目のやうに窪んで居りません。栗島すみ子嬢のやうに、眼がパツチリとして少し飛び出して居るのは、三十二相のうちにも數へられて居る美人の相だそうです。これは日本人の目が西洋人に比べて凹眼が發達して居るためであります。尤も

榮養が惡く

なると眼球の後の脂肪が衰へるので眼球が凹込んで行きます。眼の一との表情は各個人によつて違ひますから、各自分に適した表情をよく選んで根氣よくして選ぶより外ありません。そしてよく練習すれば發達いたします表情美を保つには、常に意識をよくせねばなりません。生活の苦しい田舎の人などは、古性習慣をするので皮膚の彈力が鈍り、早く顏に小皺がよつて鈍い表情となりますそれに反して都會人は、神經が多くて

情緒が激し

易く微細な表情を常に繰返して居るのでまし格合は少し早くとも興味深い顏となります

第二に表情

筋を練習して

その文化と發達とを促進すること第二に自分の表情をよく研究して美しい表情とよい表情とをよく分析し記憶しておくこと、殊に、大抵の人は顏の左右によつて表情が違ふものでありますから、顏の格好のいゝ人などは、なるべく右顏を人の方に向けるやうに注意すること。第四に、表情をするときには精神をこめて生々と少し大げさにすること、

控へ目では

日本人の表情筋の發達の程度では中々目につきません。そしてすべてをわざとらしくなく、自然的に表情しなければなりません。表情美の極致は人工的の表情を自然からでた表情と見せるのにあります。(完)

子供に獨創心を

植ゑつける樣に努め 無暗に干渉するな

東京女子高等師範舍監 桃山千枝

我國の母親は非常にその子供を可愛がります。盲目的に愛する樣です。それに比べると歐米の母親は子供に對して極めて不干涉主義である事を痛切に感じます。歐米の家庭では哺乳時代は別として少し成長して來ますと親と子供とは別々の行動をとつて居ります。

五六歳

になりますと子供は與へられた部屋に一人で寢、食事をするにも自分一人でたべます。それに反して日本の子供は大きくなつても母に添寢して貰ひ、食事にも乏居や添助にも將で

親の情

としてさもなければならぬことでありますが、それが習慣となつて、日本の子供達は成人しても親を頼りにし獨立して行くといふ觀念が極めて薄弱であります。歐米の子供は決して親を頼りとして居りません、遊ぶにも一人で樂しく遊んで居るのを見ますと日本子供に比して何だか可哀さうな氣がしますが冷靜に見ますと、惡しては日本の[illegible]へ

獨創心

の養成とか自發の發達とかいふ事が盛んに唱へられて居ますが、日本のやうに親達があまりに子供に關渉すると徒に依頼心のみが強くなつてその結果獨立心が乏しくなります日本から世界的の偉人が比較的に生れないといふとは封建時代の餘弊もありませうが一は母親などがあまりに

無理解

に子供に關渉するからであるともいへませう。是からの婦人は子供に關渉することをキツと理智的に考へて細かい處に注意して大きい處には少し放任主義をとつたがいゝと思ひます。そして子供に獨立獨創の修養を與へることが必要であります

酒豪列傳(三)

多田作

酒は煙の如きもの

斗酒して自若たる=大塚內務局長

局長は生來若いものなら何でもいける方だ。ニガムシをジツト噛むこと日に日を次いで二十四時。ニガムシは局長の寶貴である。處が酒を飲み始めると是非常貴としてゐるのかと思はれる程で、はてしもなく飲み續ける酒は腳りの如く鼻孔からでも發散するものか實に〳〵飲み續けられる。ニガムシが看て顏色一つ變へない、さうして『丸山は弱いなあ』と飛んだ處で務局長が引張り出される飲み同志は好く倶となるものだ。虹の樣な氣焔も上るわけではないが盛んなものがある。然し或る冬滿洲の旅館に於て玄米の白粥が飲み出で近來はゾツト關溜してゴルフに熱中し紳士達に一と光彩を添えて御座る譯である。それであるから御一家の睦びは局長の最傑とは比較しないさうだて。

鍋料理

◇牡蠣鍋 牡蠣の小さいのをすいのうに入れ鍋に澤山の水を張んで置いた中で器をゆすぶりながら洗ひます(決して手でかきまわさない樣に)外に三ツ葉を一寸位に切つたのと白豆腐をやつこに切つて皿に盛ります、鍋に煮汁を少し入れて煮立つたら牡蠣や三ツ葉豆腐などを入れ、ざつと煮ていたゞきます

◇鯛鍋 小さな鯛ならば頭と腮を取つたまゝ、大きなのならば三枚に卸して、組の上でぶつ切りにしたのを庖丁でたゝき、それを擂鉢に入れてよく擂りつぶし、大鯛十尾について片栗粉小匙三杯位入れ鹽を極く少くして小さく丸めて沸騰した湯に入れて煮ます煮えたのは浮き上りますから、直ぐ網杓子ですくひ取つて水鍋をきつておきます。板昆布を五寸位ぬれぶきんでよくふいて三合の水につけておきますとだしが出ます、その汁をすき焼鍋に取り、煮立つたところへ前の鯛と芹を入れ、砂糖醬油をさしていたゞきます

◇三品鍋 材料は鶏肉、鴨、及び京都産の近江蕪、又は尾張大根などで、好みによつては葱、松茸などをそへます。一鍋のよせ鍋ですが味が通る位にゆでます。鶏は水六、酒四の割合に煮て、醬油と砂糖とで、吸ひ味より少しから目に味をつけます(蕪は薄目がよろしい)そして十分煮え立つたら第一にえびの頭を入れて煮出しますそれから鶏その他の材料を適宜に入れよく煮えたところでたべるのですが、たゞえびの頭は最後まで殘して置きます。それは長く煮て居ると鶏味噌が自然流れ出て非常に味をよくするからです。

上品な薄化粧

薄化粧は上品で奥床しいものでありますがそれには濃化粧とは自ら違つた仕方があります

先づ顏に十分ハイヂニツク、クリームを擦り込んで良く拭き取ります。そして改めて顏にはクリームを、頸にはヘチマ水、かタイラツクなどをつけます。それから水白粉を頸と顏とにつけるのですが、クリームの白地のために頸の方は相當に白くなります、顏には白粉を引く前につけます。そして白粉をつけてから牡丹ばけで輕く叩き最後に手に粉白粉をつけてそれを顏にすり込む樣にします。

家庭覺帳

◇靴下修繕にフランス糸 地厚の木綿製の子供靴下はフランス刺繍絲で修繕すると好い木綿絲は細いので修繕するに時間もかゝるし、洗濯すると色が褪げたりするフランス刺繍絲を使ふのは一寸不經濟のやうに聞えるがそうではなく、もちのよい事は木綿絲の數倍である。

◇重曹を使ふ時 お菓子をつくる時に、膨らし粉のベーキングポーダーがなくなつて居るなら重曹を代用してもよい。然し重曹を使つたお菓子は味が惡いが、なま溫いミルクの中に卵のないやうにすつかり溶かしてから普通の方法でやると美味しく食べられる。

星製藥株式會社の本領

一 本社は親切第一を主義として、營利事業を經營しつゝ社會奉仕を爲し其の並行の可能を世界に示さんとするにあり。

二 各員は本社の事業に對してプライトを抱持し、責任の重大なるを感じ世界の同業者中最善最大の會社たらしむることに努むべし。

三 自治の精神に基き協力一致其の事に當るべし、自治は人類の本能に發し、吾人共同生活の能率を增進し、幸福の源泉なり。協力一致は大事業を成すの要素なり。

四 親切第一は本社の守本尊なり。會社及同僚に對して親切第一たるべきは勿論、之を物に及ぼし、親切第一を以て萬事を處理せよ。不親切の非難ある可からず。

五 各員互に修養に努めよ、互に教育せよ、互に訓練せよ。職務の價値と趣味とを感受せよ。自己と職務とを一致せしむ可し。改良發明は永遠無窮なることを知り、絶えずそれに向つて企圖を怠る勿れ。

六 成功は精力の集中にあり、各自己の職務に全精力を傾注すべし。天下何者か不可能の事あらんや。

七 朝は早く起きよ。酒を愼しみ、食に注意し、身體の健康を計れ。『神心賦體』の人にあらざれば大事を成す能はず。

八 快活なる精神を保持して愉快に職務に從事せば、如何に激務なりとも氣力の衰ふることなし。怠惰と向上心の缺乏とは病氣と老衰とを來す。努力は缺點を補ふ。

九 本社の過去の發達は科學を基礎としたる努力にあることを知り、益々科學を尊重して進取的なれ。成功とは努力の結晶なり。

一〇 社の內外を問はず禮儀を守れ。禮儀ては可否の爭を要せず、されど作法は大なる損害を生ず。

奮鬪努力以つて今日の大を致せし

星製藥株式會社々長

星一氏

我等の理想は

星製藥をして世界最高の製藥會社たらしめ優良藥品の大量生產を爲して世界各國よりの無限の要求に應ぜんとするにあり

資本金五千萬圓 星製藥株

…後一時より臨時總會を開く…に純益金三萬二千九十三圓〇五錢前期繰越金三千六百五十一圓四十一錢合計金三萬三千九百四十四圓…錢なるが之を左の如く處分
▲…積立金▲二千圓役員賞與金▲二萬四千八百圓株主配當金(年七分強)▲三千九百…圓後期繰越金

大邱無盡成績

株式會社大邱無盡第四期定時株主總會は去…を附議したるが當期の純益金千二十六圓十七錢前期繰越金七十七圓四十七錢合計…百三圓六十四錢にして之を左の如く處分した(大邱)
…△二百圓備品銷却△二百圓…△四千五百圓株主配當(年一割二分)△一千三圓…後期繰越金
は監査役三名任期滿了改選の結果立島敬三郞、中村喜一

大邱銀行定時總會

大邱銀行第廿一期の定時株主總會を廿五日午後一時より同銀行樓上に於て開會、當期の純益金は三萬五千二百八十九圓三十四錢前期繰越金一萬…之を左の如く處分した(大邱)▲一千八百圓法定積立金▲三萬六千…圓…▲…百二十五圓株主配當金(年七分)▲一萬五千四百五十五圓六十二錢後期繰越金

…會に於て決議せる內地實業界視察團は爾來之れが人選中の處…決定したので來る二月六日出發…十四日…歸着の豫定である

船橋里の府編入と　製糖會社の態度
單に地圖上の編入のみでは無意味　內容が伴はねば應ずる事は出來ぬ

東京日本製糖株式會社常務取締役伊吹震氏は廿五日來壤爾來ホテルに滯在中なるが會社の方針及び船橋里の府編入問題に就き三浦支店長と交々往訪の記者に左の如く語る(平壤)

製糖會社平壤工場が對岸に新設當時から大正十年迄私は平壤に居たが今回足掛け四年振りに來て見ると當時の面目が一新され市區の改正、經堤の敷設、大同門通其他市街美が著しく完備發展して居るのに驚いた東京は既に御承知の通り昨年の大震災で流石の帝都も全く一荒野と化し國家經濟の上に大打撃を加へたが今日ではどうにかバラツクで以て市街だけは稍復活の道程にある。然し東京工場も當時の震災で烏有に歸し一日二百噸の生產能力を失つたが門司の大里工場と此平壤工場で全能力を發揮して補充して居る。故に生產額は震災前と何等變らぬ樣に努めて居る。東京工場新設計畫は着々進捗して何時でも工事に着手出來得る運びになつて居るが何分復興計畫の確定を見ぬので見合せて居る次第である。工場の所在地は深川沿岸で復興都市計畫の結果河川の擴張とか河岸の變更などの問題もある關係上今直に起工する譯にも行かぬから當分は地方工場に依つて需要に應ずる考へである

平壤に來た要件は別に非常計畫には何等關係はなく會社の慣例で每年一月中に各工場所在地を巡視して工場狀況を始め地方關係者並に役員を歷訪して居る此度も來つたのを以て敬意を表する爲めである。對岸船橋里の栽培地は…行く心底で居る。船橋里の府編入問題ですか。夫れは只今の處何とも考へて居なかつたが、以前とは違ひ今では鐵橋も開通するし電車も通じて著るしく兩者の距離が短縮されたので都市計畫上當然起るべき問題でせうと云ふと同氏に代つて三浦支店長は曰く船橋里の編入問題に就ては會社としては未だ詳しい事は判らぬが現在の府財政では果して船橋里を府に編入して都市としての一般の施設をなし得るや疑問であると共に鐵橋や電車の開通に依つてのみ今直に府に編入する事の時機に適したものと見るを得るや否や。會社としては一日も早く府に編入され都市としての恩典に浴する事に勿論異存はないが單に地圖の上に於て府に編入され區域の擴張を以て大平壤の誇りとするならば之は無意味であると思ふ。都市として內容の伴はぬ無意味な編入には元より會社は之に應ずる事が出來ぬ。然し此の態度が往々にして市民の誤解を招き製糖會社が大平壤と云ふ都市建設に反對するものかのやうに見られるのが遺憾である。必ずしも行政區域の擴張が大平壤を形造るものではなく平壤を中心とする地方經濟の發展が取りも直さず大平壤の名をなす所以である。素より船橋里は府に編入さるべき當然な運命にあり、隣接行政區域も平壤に編入されて居るのを見ても早晚編入される時機が到達する。要するに目下の處は時機の問題だ云々

本年度の　鴨江著筏豫想
四千五百臺に達せん

[安東縣]鴨綠江材本年度の流筏に就ては復興用材輸送の好況に鑑み相當需要を豫期された結果採木公司並に製材會社に於ても逸早く冬季を利して目下頻りに作業中であるが最近奧地方面よりの情報によれば月初めの暖氣の爲め稍作業に困難を感じたが昨今寒氣の復歸り作業著しく進捗せる模樣で此調子に操取るとせば本年の流筏數は先づ四千五百臺には達する見込で昨年よりは一千臺の增加を示すであらうと

一九	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二一	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二七	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二八	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二九	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三一	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三七	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三八	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三九	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四一	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四五	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大田學組評議

[大田]大田學校組合會は廿八日午後一時より開會出席議員は高田、畑田、黑田、野々村、原、田部、永野、山中の八名で第一號案大田學校組合費戸別割賦課內規標準變更の件を議題に供す、江田議長の說明があり原案に決定次いで第二號案大正十二年度大田學校組合歳出入更正豫算を議題となす本案は歳入歳出臨時部の既定豫算である高等女學校敷地四千四百卅二坪の買收代金が五千九十六圓に計上しあるも現在の狀況にては到底既定豫算にては買收は不可能であるから之を三千圓に減額したるものにして歳出經常部小學校費より千二百卅四圓高等女學校費より五百九十二圓豫備費より二百八十圓を更正するものであつたが全員原案に贊成して閉會夫れより江田管理者より高等女學校本館手直しに關する件及各種滯納整理に關する報告があり同六時過ぎ散會した戸別割賦課內規標準率は左の通りである

等級	所得額	累進	賦課率
一	五〇、〇〇〇以上	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一一	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一七	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一八	[illegible]	[illegible]	[illegible]

京畿金融狀況

京畿道管內に於ける金融組合の大正十二年十二月末現在の狀況を見るに
一、組合數＝村落組合三十九箇所都市組合一箇所
二、組合員＝村落組合員二萬八千七百十八人都市組合員三千九百十六人計三萬二千六百卅四人
三、出資金＝百六十萬六千七百八十圓
四、政府下附金＝二十九萬八千七百圓
五、諸積立金＝三十五萬三千六百九圓
六、預り金＝一百六十六萬七千八百三十八圓
七、借入金＝三百七十八萬一千九百七十五圓
八、貸出金＝六百二十一萬七千九百六十圓にして村落組合員一人當平均貸附額は五百七十七圓強である
近時は金融組合の趣旨が周知し預り金も漸次增加の趨勢に在り前月末に比し廿六萬一千四百四十二圓の增加を示して居る

大田橋問題　面長に一任

[大田]大田川に架設中である大田橋は從來の橋梁より四尺三寸高くなると云ふので附近部落民は勿論一般市民は大田市街の體裁上より見るも甚だ寒心に堪へざるものありとし陳情書を提出した事は既報の如くであるが本府よりは廿日水谷技手來田し調査する處があつたが二十八日更に道よりは鈴木技師來田し朝鮮に於ける設計は大田に依ると云ふので大田面事務所にて同技師の說明を聽き一般部落民の參集を求め各區長其他附近部落民の協議をなしたるも結局面長に一任し以て之が解決を求むる事となつて散會した

鎭南浦商校　入學試驗科目增加
分析綜合能力の方面をも加へた　記憶能力のみに偏せず

[平壤]鎭南浦商工學校本年度の入學生は商科農科林科共四十名を募集するが試驗科目は從來の算術、國語、理科の三科目に更に地理、歷史の二科目を加へられた、之に對し丹羽勸業課長の語る處に依れば長野學務局長の入學試驗に關する意見は試驗科目はなるべく之を減じ入學志願者の負擔を少しでも輕減させ度いと云ふ方針のやうに聽いて居る。此點から見ると其處に學務當局と道の間に大なる矛盾があるやうに見ゆるが自分の考へとしては元來入學試驗には分析綜合の能力と記憶能力の兩方を試驗した者とがある、そこで從來の如く單に分析綜合の能力の方面のみに近い試驗科目のみでは其方面の不得手な者が自然入學出來ぬ事となるので今年からその方面を補ひ事實上入學者救濟で地理歷史を加へたのである。又朝鮮人側入學者に對しても內地の地理、歷史を知らしめる必要もあり旁々一擧兩得の方法として科目を增加させた次第である云々

大田高女試驗
科目は國語と算術

[大田]大田高等女學校の入學試驗は愈々二月二十二、三の兩日で其科目は國語、算術、地理、歷史、理科の五科目である事を發表したが其後本府よりの通牒に依つて本年度よりは國語算術の二科目に就て試驗を行ひ他の三科目は該學年の成績を參考して入學を許可する事になつたが願書の受付は二月二十日迄で試驗は二十二日國語(讀み方綴り方)二十三日算術、口答試問、身體檢査等であると

清津木材商況

[清津]清津に於ける木材の在荷減少のため相場漸次高騰し手持筋は既に大體の成約つきたるを以て腰も強く目今紅松大口九錢三厘小口は十三錢の高値を持續して居る

ハムの殘肉で　罐詰の製造

[仁川]仁川の「ハム」製造業は最近著しく發展を見るに至り昨年の如きは實に三千餘頭の豚を屠殺したのであるが然るに從來之が殘肉の處分に就ては考究せられず低廉なる價格にて其儘市場に販賣しつゝある狀態であるので當局に於ては之が利用上に就て種々考究を重ねたる結果該殘肉を以て罐詰を製造せしめんと此程商技手を派遣し仁川府及富川郡當局並に當業者と會同打合せを行つた殘肉利用の方法として最も機宜に適した方針であると共に當業者側にも多大の關係があるので非常なる歡迎を受けたので道當局にては約四千圓を富川郡畜產組合に補助し製造せしむる方針であると(仁川)

朝鮮工業品共進會
本秋平壤で開催の豫定

[平壤]平安南道多年の懸案である朝鮮工業品共進會は愈々本秋平壤に於て開催の豫定にて地方費には既に經費十萬圓を計上し着々準備中であるが此の準備は一面に於て有力なる協贊會の組織後援に俟たねば到底所期の目的を達成する事が出來難く其成否は該會の進行上に離る可からざる關係を有するのみならず共進會をして相當效力あらしめん爲には十萬圓程度の醵金ある協贊會の必要を認めるので道當局は過般來管下各府郡に對し其寄附金額を平壤府五萬圓鎭南浦一萬圓其他管下十四郡二萬五千圓と概算し外に二萬五千圓を入場料收入と見込み平壤府には小野田セメント、電興、製糖三會社を含む旨を通牒し右金額は確定的のものではないが之に對して各地とも醵金可能性があるや否やの報告を一月末日迄に徵する事になつた爲め平壤府に於ては二十九日午後二時より府協議員を招集し此問題に就て懇談協議會を開いた結果、五萬圓の醵出は現在の財界では稍困難であるけれども四萬圓位なれば醵出出來得る見込も立つので府尹を以て道當局に對し四萬圓醵出の確答をなし本秋是非共進會を開催されるやうに交涉する申合せをなし平壤府の醵出豫定の總額一萬五千圓が餘りに小額に失する嫌ひもあり旁々之を一部に振掛すやう道當局に於て考慮を煩はすべく交涉を試みる筈である、尙ほ府に於て引受くべき四萬圓も全部が市民の醵金のみではなく一萬圓位は府より補助するものであると

金融組合臨時總會

[大邱]大邱金融組合は二十七日午後一時より上町在鄕軍人分會集會所に於て臨時總會を開き近く創立せらるゝ西部金融組合との區域制定及東西分離による役員の補缺選擧をなしたるが區域に對しては種々の議論もあつたれども結局從來の如く京町大和町を境界とし其以東を東部組合に其以西を西部組合に編入する事に決定補缺選擧は左の諸氏當選した
▲評議員若林誠助、淺野福一、齋藤芳雄、高田安吾▲監事武田百藏

敎習巡査卒業式

[慶北]慶北道巡査敎習所第十七期敎習生三十一名に對し二十九日午前十一時同所に於て卒業式を擧行し高木警察部長より一場の訓示あり同日夫々各署に配屬せられた(大邱)

耐寒行軍出發

[安東縣]中島安東守備隊長以下約百二十名は滿洲獨立守備隊の耐寒行軍に參加の爲め三十日午前九時安東驛發列車にて集合地の奉天に向ふべく出發した

大同江の流氷

[平壤]數日來氣溫漸く低下せる爲め大同江の氷流頓に加はり飛船にも危險を感じて居たが二十八日より鎭南浦、下流第一二區共汽船の航行には差支なしと

城津の大時化

[城津]城津地方二十六日より二十七日に亙り近頃珍しき大時化で波浪高く二十五日夜半元山よりの入港豫定であつた元山丸は二十六日午前六時入港せるも荷役出來ず、其儘淸津に直航した、尙當日入港の豫定であつた…丸及…丸より入港の釜山丸等いづれも入港が遲れた

營口の御慶典祝賀

[營口]廿六日は既報の如く神社に於て奉祝式を擧ぐる筈なりしも二十五日よりの寒氣は零下二十五度と云ひ風さへありて如何とも爲し難し依つて場所を小學校講堂に變更し御眞影の前に整列して式を行つた來會者一千餘名に達した又營口神社の祭典は午後二時より嚴肅に行つた此日の寒氣は實に珍しく神酒は凍りて飮む事が出來なかつた

記念貯金良好

[安東縣]安東郵便局では今回の御成婚を機とし去る二十六日より二十九日の四日間局員總出にて市內一般に記念貯金の勸誘に努めた結果成績豫想外に良好で二十九日締切までに口數二千貯金額三萬圓を突破した(安東縣)

大田高女の　ピンポンとカルタ大會
ピンポンは延、沼崎、猪股　カルタは末吉の各孃優勝

[大田]大田高等女學校では二十六日の皇太子殿下の御成婚を祝し午後一時より角田本社大田支局の爲めにピンポン大會を開催出場選手はA組三十二名B組四十四名C組二十九名で前記佐々木校長の挨拶があつて直ちに競技に移る

第一回戰

末吉	二	〇	今井
川西	二	一	上京
水野	二	一	三宅
高橋(光)	一	二	落合
丸山	二	〇	西山
荒巻	二	一	崎元
松永	二	〇	正木
延	二	〇	古田
松江	二	〇	岡本(仲)
富永	二	一	中村
田口	一	二	久
市川	二	〇	河野
村瀬	二	〇	武藤
加藤	二	〇	神崎
須々木	二	〇	白田(敏)

不戰　外波

第二回戰

外波	一	二	落合
須々木	二	〇	村瀬
丸山	〇	二	荒巻
市川	二	〇	加藤
延	二	〇	松永
水野	二	〇	富永
久	二	一	川西
末吉	〇	二	松江

第三回戰

久	一	二	松江
市川	一	二	延
水野	二	〇	須々木
荒巻	一	二	落合

第四回戰

延	二	一	水野
松江	二	一	落合

決勝戰

延	二	一	松江

斯くて午後四時試合は終了し夫より歌留多大會に移りたるも第一回戰に於て日沒となりし爲めドロンゲームとし翌二十七日午前十時より競技は左の成績に依つて終了した

甲組全勝決戰
勝 末吉秀子(三年)　天野保子(三年)

四回決戰
勝 久三代子(三年)　神崎文子(三年)
勝 落合律子(三年)　井手春美(三年)
勝 常井たか子(三年)　今井澄子(二年)

乙組全勝決戰
勝 大野トキ子(二年)　外波一枝(二年)

四回決戰
勝 正木國子(二年)　清水コト(二年)
勝 富山淑子(二年)　氏森文枝(二年)
勝 久坂つた(二年)　門脇富枝(二年)

丙組全勝決戰
勝 富永キミ(一年)　加味チヨ(一年)

四回決戰
勝 大野ツル子(一年)　草野君子(一年)

而して本社より寄贈の銀メダルはピンポン大會A組一等延シズ子、B組沼崎キミ、C組一等猪股梅子カルタ大會甲組一等末吉秀子の各孃に授與した

元山より

◇北鮮の關門元山府、年と共に益々多端でなすべき事業も少くない元山府尹の胸裏の抱負は相當あるが、何せん財政は豫算も出來るだけ節減とあつて、本年も大した事業も出來ぬらしい、土木方面で殖泉道路の修築、冠山里方面道路の改修等が稍目立つもので、其他は金がなくて手も足も出ぬ狀態、これにつけても早く景氣の恢復を見たいものである。

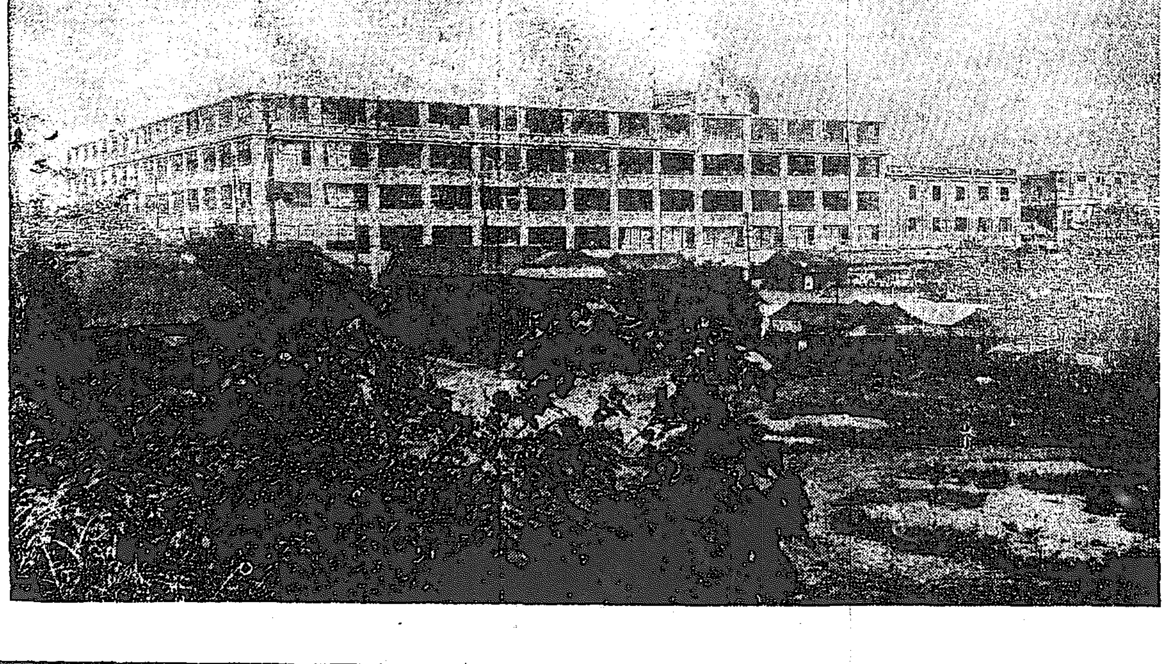
◇冠山港の貿易品中一方の雄たる大豆取扱ひ上の驛名として…が上申して當局に陳情する處あり、其後當業者の…あつた流石も八ケ間しく議論した業者間の事情も自大豆輸出入品の特別移出の便に付いては、此の程道から輸出組合所に回答あり何でも輸出品として取扱ひを認むる譯には行かないが、四等品の混入步合に若干手心を加へて成るべく業者の希望を容るゝと云ふ方針であるらしい、尤も從來は十%以內の標準であつたのが今回三年度の查定見本では三十%乃至三十五パーセントとなつて居るから之れに若干の手心を加へられれば可成り穩當なものとなる譯で、形式は如何でもよい、取扱者の便宜となり貿易の振興となれば結構だ。

◇…丸の定期寄港…が朝鮮郵船…の定期寄港を續けつゝある事は…同地の發展に熱心であるのに感服し、同港の…の爲めに北鮮開發の爲めにも…を叫んだ位であつたが、其後も同地方面の人士の同問題に對する熱心と運動とは益々猛烈を加へ、遂に同港寄港に對して補助金を支出する事に決定する迄に至つた、當業者は一日も早く之が實現を希望して居る…北鮮の開發上受くる利益も亦尠少ではあらう。

地方集會

▲大邱繁榮會(大邱)大邱繁榮會は二十五日午後六時より料亭明石に於て開會會務會計の報告あり會長任期滿了に付改選の結果吉村氏當選し終つて盛なる新年宴會を開いて散會した
▲大田圍碁會(大田)大田第二區圍碁同好者は二十七日大田本社大田支局の樓上に於て…支局長の爲めに圍碁大會を開き晩餐を共にし午後六時散會した
▲高崎司令官招宴(安東縣)高崎滿洲獨立守備隊司令官は二月二日午後五時から安東驛亭に於て在安東官民有志數十名を招待し宴を張ると

威容嚴かに
立てる我星
製藥工場は
今や世界の
視聽を聚め
天下の重望
を双肩に擔
へり



一一 競爭劇甚なる現代には、怠惰性と嫉妬者とを容るゝの餘地なし。奮鬪せよ、努力せよ人生の光明は此間に存す。努力は發展を意味し、嫉妬は精神の萎縮を意味す。人を嫉むは卑怯なり、彼に勝るの道を開拓せよ。嫉妬は希望と努力との伴はざるに由つて生ず。
一二 人に使はるゝにあらざれば人を使ふ能はず。規律に服從せよ、規律は敏速を意味す。主腦者の企劃を水泡に歸せしむる勿れ。宇宙は規律なり。
一三 思慮あり、忍耐あり、同時に實行力のある構成的人物たれ。思考を練れ、人間の頭腦は使ふに從ひて益々豐富たり。
一四 事の成否は終局にあらずして寧ろスタートにあり。良き計畫は進步の母なり。組織は支配に先つ。
一五 微笑せよ、微笑せよ、唇頭に微笑を含みて職務に從事せよ。笑を以て不平と困難とを征服せよ。不平ありては職務を完全に果す能はず。不平は自殺なり。不平者は困難に打勝つ勇氣なき薄志弱行の怯者なり。文明は怯者を惡む。
一六 自己に親切なれ、何人にも親切なれ、職務に親切なれ、物品に親切なれ、時間に親切なれ、金錢に親切なれ。親切は平和なり、繁榮なり、向上なり。親切の前には敵なし。親切は世界を征服す。

…式會社　▶東京大崎◀

奉祝御成婚

恐るべき！

梅毒の容體

左記症状に思ひ當る人は本藥を服用して根治せよ

梅毒を徹底的に治療して置かぬと外面治つた樣に見えて體内へ潜伏して居る事が多い而して一年二年又は五年十年の後二期三期の重症となつて現れて來るのである其容體を三期に分かつと

一期

梅毒の一期は感染して四五日を經ると局部に腫粒様の潰瘍が出來る。是が治つたり、出たりする、此時に不完全な治療をすると一旦治つた樣になるが實は病毒は體内に潜伏するのであるそうして二期三期と進むのであるから此の時分に徹底的に治療して置かねばならぬ、其治療法は理想的に效果多大の好評を博して居る新藥の内服用セービン、一期用を服用して内部から完全に治療せねばなりません。

二期

一期の間によく治療して置かぬと病毒は全身に廻つて第一に横痃に出る、又ヨコネに出でずに直に體内にあるのもある、荷病勢が進むと腦神經を侵して顏色悪く、頭痛、めまひ、記憶力減退思考力なく、氣鬱、倦怠、又はリウマチスの如く手足の所々や筋肉が痛み、首や腋のグリ〳〵、咽喉や鼻の吹出物、便通なく、痔疾となる等色々の症状を惹起すのである。斯の如き二期の治療には内服用セービンの二期用を服用して全身の病毒を驅逐せねばならぬ。

三期

二期の間によく治さぬと病毒は益々蔓延して第三期となる、此病状は第二期の病状を除く他の症状と略同一の容體であるが第二期よりも猛悪に來る、即ち毛髪すつかりぬけ、局部ぐ〳〵が腐る、全身に猛悪なる出物がする、腦脊髓を侵害し、腦神經系を侵して所謂悪性の腦梅毒となり遂には馬鹿になるとか發狂する事が多い、又骨が腐らみと稱して骨や肉が腐るのや、鼻を落とし、眼がつぶれる等種々の容體を現す、かゝる三期の治療は内服藥セービン三期用を服用して全身の病毒をスツカリ取除かねばならぬ。潜伏梅毒は斯の如く恐ろしき病氣であるが兎角輕く見てゐる、錯中毒からの頭痛は最も多いものが多い。所がこの遺傳梅毒が出た時は最早顏色悪く頭痛めまひ等の症状は神經衰弱の如き症状であるから一般に輕視されるのである。即ち頭痛と氣がつかぬ患者が多い、かゝる患者が梅毒の治療を施したならばテキメンに效果を現す事は妙な位である。

内用藥　セービンの偉力

梅毒藥に係る内服六〇六號と稱するセービンは醫學界の權威ドクトル羽田博士が研究發見に係る理想的新良藥である。本藥を服用すると忽ち全身の諸細胞に廻つて病毒を驅逐するから、一期の患者は早く服用して體内から十分治さねばならぬ、又は二期三期の患者は大に効を現し二期用三期用を服用すると意外の良結果を得る。其他の金治療法は澤山あるが我國に於ける良藥なる事を保證する。

一期用定價金五圓、二期用定價金拾圓、三期用金拾圓、試驗用分金貳圓、各小包料金拾貳錢、外五十錢、何れも嚴重な木箱に入れて密送す、多金は振替又は小爲替、代金引換小包も取扱ます

實費診療

附屬實費診療部にて無料で診察しお望に應じてワ氏反應、注射、手術料等實費で簡易に施療をなす、入院隨時

發賣元　東京市本郷區眞砂町九電車通　柴崎仁壽堂
振替東京三一八五八

大阪支店　大阪市南區堺筋清水町電停前　柴崎仁壽堂
振替大阪五一二五一八

無代送本

讀者、羽田南先生著梅毒の容體より治療法等を詳述せし小冊子を今回一萬部限り進呈すハガキで申込め

特約代理店
京城（以下各地代理店名略記、判読困難）
平壌、開城、馬山其他各地大藥店にて販賣す

かぜねつ　守妙（モリミヤウ）

婦人冷へ込みの良藥

◆守妙を急いで服む必要の時

▲ぞつと寒氣を感じた時▲急に發熱した時▲足腰の冷込を感じた時▲頭痛眩暈逆上する時▲咳嗽の出る時▲婦人冷込から起る諸病▲婦人血の道で困る人▲感冒風邪にて水洟が出る時、何となく感冒の心地する時には是非……

定價　（判読困難）

（全國各藥店にあり）

本舗　東京 大阪　守田治兵衛

冷え込みを……
防ぎませう――

中将湯

年中寒さ知らずの中將湯
中將湯の力強い後援で！
冷え込みは婦人病の基
女の身にとつて婦人病の根絶
これこそ眞の幸福です！
今年の事始めに……
忘れず召上れ中將湯を

中將湯は歐米の婦人にも愛用されて居ます

定價　二十錢　四十錢　一圓　二圓五十錢　三圓

適應症　子宮病、血の道、白帶下、腰足冷込、月經痛み、月經不順、ヒステリー、月經不調、不姙症、産前産後、悪阻

本店 東京　津村順天堂　支店 大阪

謹奉祝御成婚

有隣生命保險株式會社

東京丸之内

取締役社長　飯田延太郎

支部所在地　京城府黄金町二丁目

元老院となる

【巴里二十九日發電】[illegible]デンビー氏は辭職せない事、出廷する意志なきことを發表し「余が[illegible]氏等に[illegible]たことについては何事をなしたと思ふ點に當るなら何人にも[illegible]」

【巴里二十九日發電】元老院に於て共和民主派は其の向背を明かにする[illegible]

檢事總長に辭職を要求

【華盛頓二十九日發電】元老院に於てボーラー氏は決議案を提出し司法事務長の辭職を要求した

匈牙利の財政整理

[illegible]申込んで居たが其後之を取消したとの報道は本日當地に於いて反感的に否認された佛政府は既に許可を與へた[illegible]ルド、バアデンタ氏がハンガリー財政委員長となるならうと傳へハンガリーの財政改革案は國際聯盟に許可を得たるもので聯合國がハンガリーに對し莫大な借款に應じ以て其の財政を整理させやうとするのである

[illegible]一つはレーニン氏の死去のために非常なる不安状態に陥り兵備[illegible]守備の爲め西伯利國境より兵員を急派した

議員の攻擊演説を長閑に聞く清浦さん
手應のない質問の矢
三十日の上院雜觀

三十日の貴族院本會議は例に依りて議員だが議席には肝腎の顔を見するもの少く爆聲に所々議員が消え殘つたと云ふ有樣だ。午前から此始末では悄氣る處どころぢやない、定員數を缺ぎはせないかと思はれた。

◇最初に玉利喜造君の質問がまた喋々として盡きず『收穫とは取り入れのことです』とか『[illegible]のことです』『井水即ち井戸水のことです』とか全で子供に[illegible]講釋でも聞かせる積りか餘り御丁寧過ぎたる質問には議席も傍聽席も頻りと欠伸が出る、之に對して前田[illegible]農相の答辯がまた例の通りの美辭麗句を並べた中學生の討論會式だ、うんざり當てられて[illegible]は盛ッポウになる許り、時に正午の午砲が鳴る議長之れで休憩します午後は一時半から開會と宣した

◇午後に入りては金杉英五郎君がお手前の保健衛生に就での蘊蓄上から見た長い質問があるかと思へば滅多に名も聞かない質問の多い研究會の山内佐五衛門とか云ふ長い髪の長老が壇上に起ち先日の清浦内閣の施政方針を[illegible]川良長君の質問が不穩當だと政府の提灯を持つて一層[illegible]てた

◇上山滿之進君が今度も禿頭を立てたと見え例の長い胡麻鹽の毛髪を分けて壇上に起つた光景は宛ら魔の鬼婆ソックリだ物凄い而も詰ふ所が手厳しい『清浦内閣の組閣の根本義に疑義があるから之を釋明したい』と執拗に微に入り細を穿つて質問を續けた。

◇議會の前途も早先が見えたせいか質問の一矢も手應へがない、傲慢の[illegible]清浦首相は論を聞く態たらくで、のんびり顔が弛んで居る

◇近頃研究會内の中堅人物たる[illegible]一派が議席の左右には[illegible]の湯地幸平君赤池濃君が挾んで監視して居る之れぢや[illegible]もなるまいテ（東京特電）

凄じい氣焔
楢部君警視廳の警戒を嘲る

【大阪特電】[illegible]三十一日は首途の警官を總出して議院の内外を警戒する事になり其警備を瞰へてゐるがヒョッコリ議場に姿を見せた楢部[illegible]氏こその計劃を見破つて『アハッハッ、暴を以てすれば暴を以て酬ゆるに不思議はない下手な文句を並べたら搔き潰すぞ』とは物凄い氣焔である（東京電報）

トムブソン博士土匪に虐殺さる

【北京二十九日發電】トムブソン博士は先月二十四日京綏鐵道の終點包頭鎭附近にて土匪の爲め虐殺されたベレラ氏は所持品を攜帶し之れを遺族に引渡し且今回の事件を詳細報告するため目下北京に向け急行中であるが最初トムブソン博士一行は本月二十四日北京に到着の筈であつたのに途中土匪の爲めに襲はれたのである

小泉司令長官御慶事で復活か

甘粕事件の爲め待命處分を受けた小泉憲兵司令官、小山憲兵隊長も今度の御慶事に際し待命となつたが近く復活し要職に轉補せられるであらうと（東京）

大杉遺骨盜み下島は懲役六箇月

大杉榮の遺骨を竊取した大化會の下島[illegible]は三十日東京地方裁判所で懲役六ヶ月の言渡しを受けたが同人は直に控訴した（東京電報）

孝明天皇祭

三十日は孝明天皇祭例祭に就き午前十時宮中皇靈殿にて各皇族牧野宮相宮内勅任官其他參列祭典を行ひ清浦首相[illegible]其他參列[illegible]東宮女官は東宮妃の御代拜をなした（東京電報）

世界的の奇病
平安南北道に發生の牛の傳染病胸膜肺炎
當局は豫防に頭痛鉢卷

一昨年の十月頃から平南北兩道に發生しつゝある牛の傳染病胸膜肺炎は初發以來前後十六ケ月を經過して居て一月廿三日までの發生頭數平安北道では二百七十九頭平安南道では百二十二頭に達してゐるが傳播力が比較的に緩慢であつて兩道を通じて一ヶ月平均發生率は十五頭内外に過ぎないが此の病疫は世界的の奇病であつて歐くとも東洋に於ては未だ曾て見なかつたものである隨つて未だ豫防液血清診斷等の發見もないので豫防上非常に困難を感じてゐる次第である總督府では初發以來鋭意之が防遏に努むると共に[illegible]を通過せしめない樣にしてゐる[illegible]斃牛の檢疫等を行つて一擧にして病毒を一掃し[illegible]徹底的の措置を講ずる事としたのである、この外牛の移出[illegible]に就ては上述の汽車檢疫の外危險地方の畜牛を移出する港灣で[illegible]常に注意を加へて居つて[illegible]

後は斃牛に準じて防疫實施の[illegible]を改正するとか病牛や感染疑牛等を即時撲殺するとか施行地に於ける交通遮斷や斃牛の檢疫等に努めて來た結果成績は割合に良くこの[illegible]昨秋から多にかけて[illegible]であらうと心配したのであるが事實は之に反して漸次下火となり一昨年の初發當時に比して非常に頗る減退してゐて大體に於て終熄の時期に達してゐるものと認められてゐる

由來朝鮮は年々多くの畜牛を農耕や屠牛として内地に移出するのであるが最近に至つて朝鮮牛の聲價が殊に高まつてゐるので移出も増加の勢で大正十二年中に於て釜山、元山、木浦、群山仁川、鎮南浦、兼二浦等の諸港から積出したものは四萬八千七百七十五頭に達して居る樣な状態であるから今後萬一病毒を内地に持ち込む樣な事があつては非常に重大な問題を惹起するのであるから此の點から云つても一日も早く豫防方法を講ぜなければならぬのである差當り之が對策として去る一月十五、六の兩日總督府の衛生課長はじめ平安南道に於ける關係者が平安南道廳に會して討議した結果二月末日までの期間に於て徹底的防疫を實施する事にした

即ち潜伏期間の[illegible]

日比谷の奉祝舞踊　（内田ゆうきさん「ふじ三線の濱節踊」さう退）

國境耐寒飛行で經驗し得た新資料
統裁官 西村少佐談

國境耐寒飛行演習の爲め來新中の平壤飛行隊一行は無事終了廿九日朝歸隊したが統裁官西村福松少佐は出發に際し本社特派員に語る（新義州）

今回の演習には飛行機の外國不時着陸や鈴木城寺兩中尉の故障着陸等があつて種々の障害に遭遇したが是等を排して研究を續行し略其目的を達成し得た事は一は將校以下各位の努力の致す處であるが一面には地方官民即ち新義州の各位に直接間接多大なる好意を受けた結果に外ならない事は深く感謝する次第である 扨つて演習方面を見るに大體に於て平壤と大差なき氣候の爲め目的の達行上遺憾の點がなかつたが最後の二日間は例年に比し稀に見ない低温が來襲したので我々にも非常な幸ひであり結局耐寒試驗し得ざる好意義なる結果を齎したる事は確に大成功と云はねばなるまい、それは恐らく演習者全部が同感を叫ぶ事と信ずる元來國境飛行研究實驗をなすのは國境飛行隊の中我軍駐屯地の關係上最も有利なる位置に在るので我飛行隊に依つて得たる資料は將來國境飛行隊が酷寒地に於ける行動上に唯一の參考とならしむれば[illegible]ない點である、又不時着陸多くなるものと信じて疑はぬのである

何れ歸隊の上は得たる實驗上の審査を行つて將來更に一段の進歩改善を計る決心である要するに飛行が逐年好成績を擧げつゝあるは頗る有難い事である因に鈴木中尉の第五四三號飛行機は[illegible]中途に際し突然[illegible]市の西南二里の地點で故障生じ不時着陸の非運に當來したのは決して操縱者の失策ではない

此の發動機は以前から思はしくなかつた處へ歸途三日前の[illegible]下廿五度から三十度に達し機冷却水が全部結氷したのを手入れをしたので夫が原因の一つであらうが更に角運轉に支障へない程度には達してはゐるが飛行中思はしからざる發動機にまゝある故障が操縱中に發生した、だから鈴木中尉の如き熟練した操縱者であつたならば或は[illegible]を避したかも知れぬのであるが操縱者でなかつたから操縱が頗る危險なるの時であつたから僅に機體破損位で濟んだのである（新義州）

伊勢桃山御參拜
二月廿日頃

東宮同妃兩殿下の御成婚御奉告の爲め伊勢大廟、桃山御參拜期日は二月二十日頃と內定御準備中である（東京電報）

兩元老と平田内府に糾彈狀を突き付く
同志會の一味十餘名
逗子の平田伯別邸に乘込む

【東京電報】[illegible]一部所謂[illegible]二十九日興津に西園寺松方兩公を訪ひ糾彈狀を突き付け同夜逗子驛前旅館（[illegible]）に投じた同志會は岡本甚五、[illegible]菊池[illegible]氏外十一名の一行は再び三十日朝十時逗子の別邸に乘込み平田伯を訪ひ糾彈狀を突き付け清浦内閣擁立の責任を糺彈すべく出發したので平田伯邸にては大狼狽し警察署長以下二十餘名にて平田伯邸を嚴重警戒した折柄十四名一行は豫定の如く伯邸に至り面會を求め[illegible]面會を謝絕したが[illegible]等は容易に承知せず面會を強要し執事は之れを伯に告げると[illegible]が東京にて[illegible]と會見させ度しと面會を跳ね付け一行も止む無く糾彈狀の取り次ぎ方を依頼して十一時半伯邸を去り歸京したが三十一日は牧野宮相を訪ひ糾彈狀を突き付ける筈である

糾彈狀

一、虎の門大逆事件に對し松方正義公、西園寺公望侯、平田東助伯、宇垣一成氏、山梨半造氏の四名は自決する無きを糾彈すると共に一、擧國[illegible]名分を貶して貴族院政權政略の具に供したる貴族院議員水野直子、大木遠吉伯、青木信光子、小笠原長幹伯、前田利定子、水野錬太郎氏一味の不逞を糾彈し自ら國家危急の大難に際し[illegible]の小器なるを顧みず内閣を組閣せんと（以下不明）遂に不逞貴族院議員に乘ぜられたる老愚清浦奎吾子を糾彈す 以上

釜商武道大會

釜山第一商業學校は二月三日午後一時から大正公園内武德館に於て武道大會を催す筈で夫々關係方面へ出場方の案內を發した（釜山）

光榮の人
(3)
大邱府外に育くまるゝ汎愛扶殖の精神
内地育兒院の成年者を移入して朝鮮の開發に努む
朝鮮扶殖園 加島敏郎氏

財團法人朝鮮扶殖園は大阪汎愛扶殖會出身者及之と境遇を同じうする青年に靈魂と教育とを授けて獨立自營の途を得せしむるを目的とする事業團體である、今回表彰された代表者加島敏郎氏は明治二十九年五月大阪府下に汎愛扶殖會と云ふ育兒事業を創設し不幸の子女六百名を收容したが其後に先帝陛下から御下賜金の恩命に浴し内務省及び大阪府から獎勵補助金を下附されて居る、而して收容した子女は義務教育終了後獨立自活の良民たらしむるには農業を課するが最も效の得たるものであると言ふので明治四十三年十月今の大邱府外東村に朝鮮扶殖農園を開設した

四十四年三月東京扶殖會から[illegible]七町步を讓り受け第一回の十六名の少年を移住させ四年東京府立出身の山口[illegible]氏を聘し私立扶殖小學校を開き九月村民と協力して學校組合を組織し公立普通小學校に昇格することになり扶殖小學校の敷地一式を寄附した

◇大正元年三月東洋拓殖會社から[illegible]

[illegible]四十一町步を開墾[illegible]

創立以來内務省から一千三百圓、大邱府から一千五百圓を補助せられ大正九年に[illegible]から八百圓[illegible]

甦った京鐵局
安藤さんの悲觀を裏切つて收入は却つて增加

大正十三年度京鐵局は收入減を見越して[illegible]に依る當局の經營方針を採るに決し中央の方針に從つて新規事業は中止する等[illegible]

迎日灣内の暴風被害四十萬圓
鰊漁場は全滅の悲境

去る二十五日夜來の暴風は迎日灣内に於て[illegible]

方魚津の出漁船
命からぐ漸く歸港
四五艘は行方不明

方魚津に根據を有する[illegible]

二帆船の遭難
船夫行方不明

[illegible]

京城高商の外語劇
一日には試演

京城高商の外國語劇は既報の如く二月二日三日の兩夜七時より長谷川町公會堂に公開さるゝ筈で出演の外國語部員は連日舞臺稽古や萬端の準備を整へて公開の日を待ち構へ一日には試演を行ふ筈である出し物は既報の如くシエクスピアの「ヴェニスの商人」一幕、支那語劇「物情の爲に」二幕、英語劇「ハムレット」三幕の外に[illegible]部員のハーモニカ合奏、ヴアイオリン獨奏等が添へる事になつてゐる

◇「ヴェニスの商人」高利貸のシヤイロックは借金證文を楯に善良な商人アントニオの肉一磅を要求しヴェニスの元老院で[illegible]勝訴となつたが此の法廷に辯護士の代理に化けて出延したアントニオの戀妻の頓智によつて判決は根底から覆され最後の勝利はアントニオに歸すといふ劇である

◇「物情の爲に」奏の始皇帝はその愛姫なる花陽夫人の奏づる妙なる琴曲に感戚した事がなかつた、が或る時燕國の大使荊軻の[illegible]に花陽夫人に命じ[illegible]亂世の曲を彈奏させた、その切なる琴曲に荊軻が自分の愛姫と離別した當時を回想し思はず落涙した際に乘じて始皇は危機を脫れそして花陽夫人に[illegible]『戀人よ今日初めてお前の琴の音が俺の心に浸みた、この心が天の心ぢや』と、そして其後奏國は平和に治つた

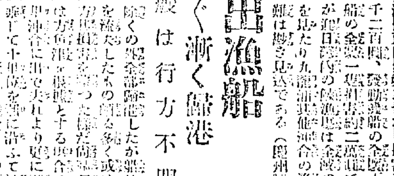
◇「ハムレット」この劇は沙翁の傑作としてよく知られて居るので梗概を略するが舞臺面は先王ハムレットの亡靈の現れるエレシノーヤ宮城前の高臺と王子ハムレットが狂態を見せる城内の一室城内の大廣間（ハムレットの悲しき最期の場）の三幕からなつて居る

因に入場券は大人一圓學生五十錢で學校團體の觀覽申込みもある[illegible]なれば當夜は非常なる盛況を見る[illegible]されてゐる

撞球決勝戰
みよし倶樂部

近來府内の撞球熱が盛んになつて來た練兵町のみよし倶樂部では本年一月から山口氏が經營する事となると共に毎月、五勝會、百勝會を行つて居るが今回同倶樂部の決勝戰を行ふ事となり本月は卅一日午後九時から擧行優勝者には五等までの賞品を贈る由

●鎌田正一氏の寄附● 京城日日新聞營業局長理事鎌田正一氏は過日亡くなつた嚴母堂の二七日に相當する二十九日京城府廳に出頭し香奠返しとして府の社會事業費の一部にと金百圓を寄附した



參精 一手販賣元 京城本町二丁目 [illegible]

演藝案内

喜樂館 森林女王 四卷 [illegible]

茶目小僧 七卷 [illegible]

お光清三郎 [illegible]

大正館 [illegible] 愚かなる處女 [illegible] 國境の猛獅 [illegible] 夜の笑 全五卷 [illegible]

黄金館 [illegible]

中央館 [illegible] 安政地獄 [illegible]

青春の悲歌 全六卷 [illegible]

石の通り上映 京龍館 電話龍山三一一番

浪花館 吉川亭虎嬢 妻川君代 合同 [illegible]

開盛座 [illegible]

三十一日封切 松竹 現代映畫 加茂撮影 勝見五月 堀川 超特作 共演 山村哀話 夜の笑 國境の猛獅 愚なる處女

謹寫 攝政宮殿下 御慶典御儀 大正館

眼科専門 金井眼科醫院 京城若草町（總督府通り新道路中程） 若草町電一五五六 入院隨意 日曜祭日診察午前中

驚くべき特效藥 酸素丸 [illegible] 南滿洲本溪湖 中西亮

藥 釜山辨天町一丁目 合資會社 大黒南海堂 電話長四〇五 三七一 振替京城四五六

株式會社 山口銀行京城支店 京城府黄金町二丁目 電話本局五八八・一八六 資本金五千萬圓 本店大阪市

災後の戀（五十一）

上司小劍
挿畫 伊東深水筆

不意の緣（十五）

友達の少い光多に、殆ど唯一人の友人として、敷島五郎といふのが居る。中學校が同じであつたといふだけのことだが、農家の息子の粗朴と正直とが氣に入つて、光多は隔てなくこの敷島と交つてゐる。動もすれば、昔の身分を被れ易い老母は、百姓の伜だと卑しんで、敷島が來るのを喜ばないので、彼れはあまり光多の家を訪ねないけれど、光多の方から時々出かけて行つて、敷島一家の飾りのない生活を見ながら、いろ〳〵の話をするのを喜んでゐる。光多の家からは七八丁ばかり、もう田圃や畑の見えるところに、敷島の家は、昔ながらの藁葺で、肥料の臭を籠み込ましてゐる。

農夫と言つても今はもうそんなに耕作をしない、老た父が、所有の田畑を宅地に引きなほし、其の地代で光多の家よりもズッと裕にしてゐるのだが、生活の樣式は元の農夫其まゝである。大東京の膨脹がこの郊外の地價をば著しく騰貴させたお蔭で、不毛の耕地を持つてゐたものも、俄に財産家となり濟まし、都人士の贅澤を眞似るものもあるが、敷島の老父は決してそんなことをせず、今でも家の近くの畑だけは宅地にもしないで、慰みに自ら耕して、手作りの野菜の美味を喜んでゐる。たゞ長男の五郎だけは中學校を卒業させたが、獸醫學校へ入れて、獸醫師の資格を取らしたけれど、別に獸醫を開業させるでもなく、また病院などへ勤めさせるでもなく、家でブラ〳〵さしてゐるが、この男も父に似て贅澤を好まず、淫靡な生活を避けて、眞面目に本や雜誌を讀んでゐる。

大地震に次ぐ大火災で、都は眼の前に修羅の巷を作つたけれど、自分の食物を自分で作る敷島の家では、何んの影響もなく平和をつゞけることが出來た。殊に藁葺きの粗雜な其住居は此の大地震に堪へて、瓦一つ落ちなかつた。椽に倚つたものは、悠々とよく伸て、都が焦土になつたのを知らない風である。

そこへ、光多が袋に玄米を入れたのを背に負せてやつて來たので、敷島は驚いて、讀みさしの雜誌を棄つゝ縁側に立つた。

『ヤア君、何だいそれや』

農夫くさい姿はしてゐても、言葉だけは學生であつた、光多は黒光りのする縁側へ、ドカリと米の入つた袋を置いて『君、君んとこに臼があるだらう、これを搗いて白米にしてくれ』と、笑ひながら言つた。

『米を搗く臼は僕んとこにもうないが、餅を搗く臼ならあるよ。あれで搗けやいゝ、僕んとこでもさうしてるんだ。よしッ、僕が搗いてやらう。君には搗けやしないよ。……おい、今度といふ今度は詩を作るより田を作れだぜ。[illegible]たら』と、敷島は飾り氣もなく言つて、ニコ〳〵しながら、土間へ下りた。そこには臼を据いて餅搗臼と杵とが置いてあつた。

『君、君んとこへ二度見舞ひに行つたが、君は旅行中で居ないし、君のおふくろは僕が行くといやがるから、それッ切り行かないが、どうしたかと思つて心配してたぜ』と言ひ〳〵、敷島は光多の持つて來た玄米を臼へ入れかけたが『あゝ君、僕んとこに搗いたのがあるから、それと代へてやらう。白いやつを持つて行きたまへ。足りなけや、米ならいくらでもあるよ』と親切に言つてくれたところへ、同じやうに親切な敷島の老父が出て來て『あゝさうだ、五郎お前が持つて行つてお上げ申すといゝ、搗いたのを一俵』と、揉み手をしながら言つた。

京日文苑 投稿募集

短歌　題『春雜詠』尾上柴舟選
俳句　題『氷解』內藤鳴雪選
川柳　題『犬』井上劍花坊選
締切　二月五日（各題共）
賞金　天一圓半、地一圓、人半圓
注意　一題一人三句、各題別紙、用紙半紙、雅號住所明記、京城京日社『京日文苑』の事
其他　各地會報歡迎

白骨居句會（一、二七）

九點
燃えしぶる雁風呂や雨の宵　吐風
春陽にあまねき日の當る哉　抱二

七點
裸子の伜となる日や雁供養　泉溪
餘寒まだ去らぬ人無き哉　秋風嶺

六點
渇り落ちし衣桁の夜や花の風　吐風
春寒や吸殼小さき喫茶屋　抱二
打續く春に指先の簪かな　泉溪

五點
網揚げて月に白魚の光かな　耕牛

其他
釦作る鏡のきしりや春淺し　柯子
白魚に皿持ち寄りし長島哉　同
妓生を乘せし艦街や春の水　耕牛
陽炎や暖の茶屋に菰解く人　不老
北窓に煤の牛や氷解く　同
雁風呂や磯から島へ雨の脚　竹城
春風や磯に蛸つく千鳥の船　同
贈られし膾も優し白魚かな　夢月
酒五合天下は春となりにけり　同
春泥のはね上りたる袴かな　秋風嶺
したゝかの漁り疲れや雁供養　左人
寒暖や星うつろべる淵　同
雁風呂や呼ぶ酒場の夕饗　白骨
梅に月とられて松の闇夜哉　同

鳥公子歡迎句會

夕暮から降りはじめた牡丹大の雪が、頭から猛烈しくなつた。此の夜米月樓では公州の伊勢島公子氏を迎へて句三昧に耽る。解散したのは十一時、雪は全く晴れて小さき星が淋しく瞬く（一、三〇、二五）

城外の冬田にたまる芥かな　蘇城
古さある霙朝もしき冬田哉　同
竹馬をつくる二人や裏日向　緻
草遊に竹馬の竹を得たり鳥　同
江の底鳴く鳥潜し冬田暮る　裸骨
月あげて田中作業き冬田哉　闌
から〳〵と竈起鳴らし戻り鳥　島公子
芝燒くや溢走りし多田畦　同
刈株に霙少しある冬田かな　番茶
ばら〳〵と鵲下りし冬田哉　同
冬田過ぎ佛はこちへ來るなり　米刀
竹馬や稍恐にやなら腰下し　同

奉祝（仁川…木馬吟社）

朝東風に小波光る四海かな　想仙
六合に合く風やうめのさけ　鶴白
なら雲や初日や富士の朝　浩々
親心の春こだまして梅の闇　中郎
春の潮漁家の汀に溢へけり　綱村

わかれ　三ケ尻秋村（鹿島）

燒け跡の上野の驛に北へ行く汝を送る寒き夕べを
生きの世のうれひわづらひまだ知らぬ君にしあればわかれ悲しも
人ごみの中にまじりてあとも見ず汽車へといそぐそのうしろかげ
時雨しくる母のふるさとへひとりさびしく急ぐ君かも
白銀の光りも寒き野の末に君ひとりにて日を暮らすらむ
はるかなる叔母ぎみの邊にまさびしく春を待ちつゝ君は暮せり
共に泣き共に笑へとたまはりし君ならなくに又も別るゝ
わかれてののちは寒けき霙時雨降りしきる夜の眠られぬかな
十三、一、十九夜

新しい出版物

▲南村（新年倍大號）想像の分野に詩かれた科學の芽（鈴腸）菅原傳授手習鑑（鳴雪）三睡會俳談（蒲汀記）等有益多趣味な記事をはじめ鳴雪翁選の雜詠、同人選の課題吟、吟行句各地會報等豐富、全一三四頁（本號に限り六十錢東京赤坂區中之町七南村吟社）
▲アリナレ（新年號）吉岡禪寺洞氏を雜詠選者に戴いて面目を一新した假面非句（鳥城）西公園（鳩笛）のほかに例會句や諸家近詠等を揭ぐ（非賣品釜山府榮町三八鴨）

（鳴吟社）
▲黄島（創刊號）京城に活動しつゝある若い〳〵人達が自己の生活を謳つた句や歌や詩、それに短篇小說や感想を盛込んだ月刊の小冊子である（社址一ケ月二十錢京城漢江通十一宮原寶亦方黄島社）
▲大正川柳（一月號）一家吟（鐵花坊、雜樂坊共選）は新しい川柳の傾向を知らんとする人々の爲の好個針盤、川柳選者としての見逸す可有（劍花坊）川柳より川柳へ（雅樂王）川柳味について（尺蠖）其他參考にすべき記事川柳滿載（四十錢東京市外下澁谷七五二柳樽寺川柳會）
▲吉林事情（吉林居留民會編）吉林が五市場となつて茲に十八年邦人の居住者も千餘人の多きになつたが偶世人の多くは吉林を馬賊の巢窟となし躊躇するものが多い然るに同地は無盡藏と稱せらるゝ林産其他の富源多く經濟的發展の餘地は綽々たるものがある本書は同地の情態を宣傳紹介する爲めに編まれたもので研究者の資料として蓋し當を得たものである（一圓吉林日本居留民會）
▲朝鮮地方行政（一月）三十錢京城長谷川町九三帝國地方行政學會朝鮮本部▲敎育時論（一月十五日）十八錢東京外上落合四七三開發社▲關西婦人（二月）二十五錢大阪府枚方町其社▲九州及滿鮮電信界（一月）三十錢福岡市西職人町七七其社▲札幌農林學校會報（一月）非賣品北海道帝國大學農學部內札幌農林學會　改造（二月號）卷頭言『無產階級國民生活の行きづまり』林癸未夫氏外十名家の『世界政黨政治の將來』杉森孝次郎外一氏の『少數貴族の政治支配』は時季柄興味深く、創作に『武者小路』東惡種月の記（佐藤）子供芝居（久保田）道遊（葛西）蹈りの臨の下に（鷗野つぎ）指（常律）その他見るべきものが多い（定價八十錢東京芝區愛宕下一ノ一改造社）

老話

▲十九歲の[illegible]
▲府內で實生活の諧を親切に教へて下さる方はありませんか（熱狂生）▲旭町一丁目株式會社前の坂路で小供がスケートをするので通路が凍つて通行に困ります當局の御取締を乞ふ（米倉生）▲南山公園一帶を京城神社の境內に取込むとの噂がありますが事實でせうか（一信徒）▲神職や氏子總代の人達の神社に關する事ですが未だ具體的に話は進んでゐない樣です（係）▲安東縣の氷滑大會で京城の選手は惜くも敗退したとの事であるが大京城にスケート選手一つもないとは心細い（スケートマン）△職業大セッター四歲及優勝十二番內地以上に付格安にて御讓り致します（古市町三笑堂）▲骨折生活二年殿術生は京城本町五の七七番地です（明治感謝生）▲私は二ケ月前から頭にシラクモが出來てどうしても癒りませんが何か良い藥はありませんでせうか（困り生）▲總督府醫院皮膚科にて夜間診療は致しませぬ（係）▲公衆の利便を計り事務を迅速に販賣所長のため一般と交際の不便一方ならず設備に無きか（元町二丁目榮町有志）▲京城府內に女子に邦文タイプライターを敎へる所はないでせうか又何ケ月修了で月謝はどの位でせうか（彰子）へ京城にこの種の講習所はありません（係）△受けたい者は限りある樣で詳報出來ませんから京畿道衞生課へ御問合せなさい（係）

診療所 患者殺到

[illegible]

孤兒達の喜び

[illegible]

廣告札で詐取

[illegible]

大田案內

大田春日町一丁目　技術本位　北村寫眞館　館主 北村三貢　長電話三二八番

京釜線大田春日町一　歐米舶來　諸雜貨　手藝商品　化粧品全部揃　丸友洋品店　電話一四九番

大田春日町二丁目　銘酒の花　ますや酒店　長電話一六七番

大田春日町一　和洋料理 御仕出　富士家　長電話五七番

醫療化學工業用藥品　寫眞器械繪具染料　ペイント及各塗料　東亞藥房　長電話二五番　振替京城一〇三三番　大田春日町一丁目

大田驛前　時計眼鏡寶石 不入指環製造販賣　臨崎時計店　日本蓄音器商會特約店　長電話二〇〇番　振替京城五〇九番

京釜線大田本町　久納洋服店　長電話一〇番

忠南大田春日町　發動機専門　塚鐵工所　碾臼セメント株式會社特約店　長電話一六番

忠南大田春日町　醬油　森繁釀造場　長電話二四番

大田名物　忠南　リンゴカステラ　新鮮 大田　中田堂　電話一七九番

大田春日町　瀧川銃砲店 大田支店　ジーゼー、ケント自轉車特約店　長電話二二五番　振替京城一七九二番

一般診療に應ず　大田鐵道病院　電話 局內外科十四番　公衆長四十九番

教育用圖書掛圖　理化學器械　物理博物標本　映寫機幻燈器械　運動器具　其他各種敎材品　生徒用品學校用品　斯文堂教育品店　朝鮮京釜線大田　振替京城二六七七番　電話長三四九番

最上醬油
キッコースギ　フンドータカ
仁川萬石町　高杉醬油釀造場

登錄商標　ゑみ櫻
釀造元　大邱府東雲町　棟居酒店　振替京城八七七〇番

內科 小兒科　村上病院　京城府永樂町一丁目（商品陳列館前）　電話自宅三五六七病六二三番　院長 醫學士 村上龍藏

內科小兒科　產婦人科　皮膚病花柳病　平壤諸町　金子病院　電話二四六番

（兒童保健相談所）イケタ內小兒科病院　京城三越呉服店前へ入る南山町一丁目　電話 病室二三四番 自宅三〇四番　院長 池田季藏